

呪われ兎と
魔法使い
1+2



呪われ兔と
魔法使い
1+2



まえがき

この本は、2011年～2013年に発行した
「呪われ兎と魔法使い」と
「続・呪われ兎と魔法使い」を一冊に
まとめた再録本となっております。
のら屋／瀬戸内くらげ名義で最初に作った
ケモノ本になります。
思案の結果、絵にはほとんど加筆をせず
そのままの状態で収録いたしました
なにぶん描きなれていない時分の漫画作品
なので読みにくい部分も多々あるかと
思いますが私にとって記念でもある作品です
この2作を描いていなければ今の自分は
たぶん全く別のモノを描いていたのでは…
とも思えるほどに。

尚、巻末には描きおろしの短編も
収録いたしました。
絵柄の変化もかなりありますがこちらも
敢えて「今の」絵で描いております。

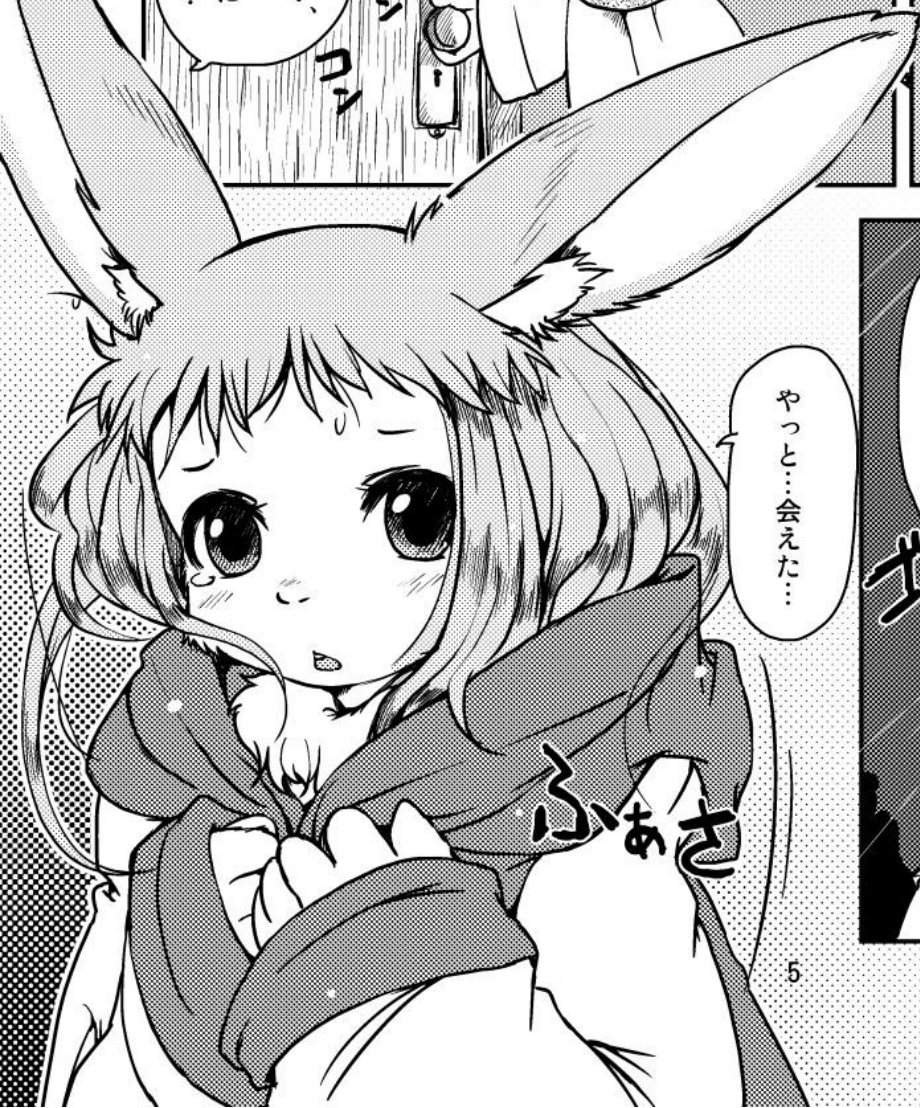
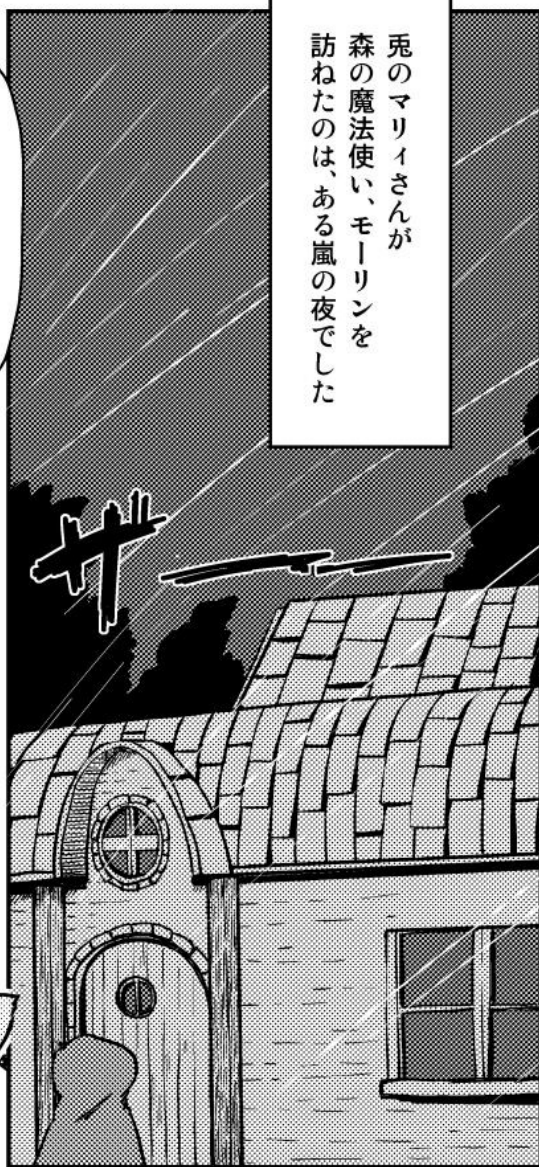
どちらも気に入って頂けると
いいなと思いつつ……

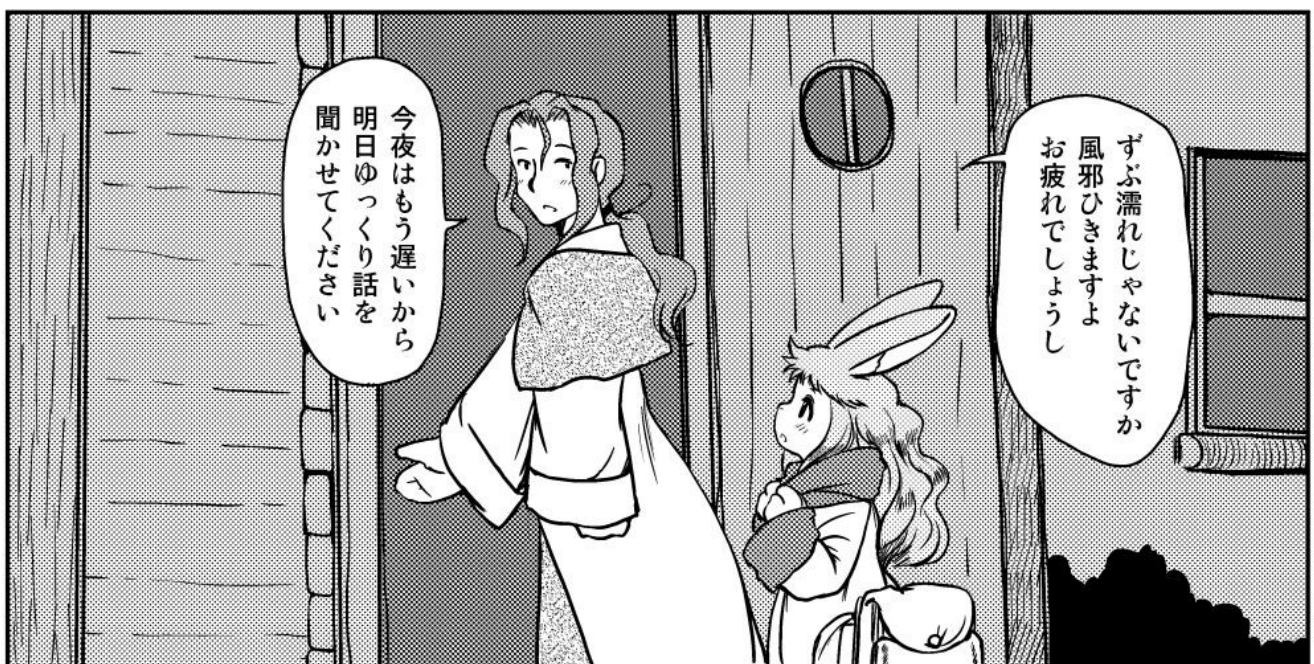
少しでもお楽しみ頂けますように。



呪われ兎と魔法使い

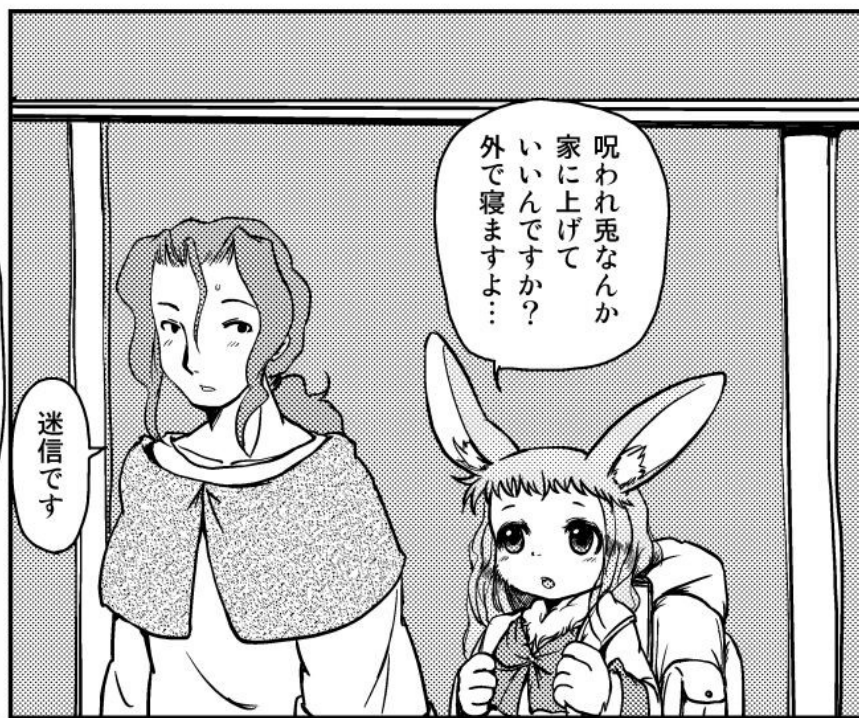
兎のマリイさんが
森の魔法使い、モーリンを
訪ねたのは、ある嵐の夜でした





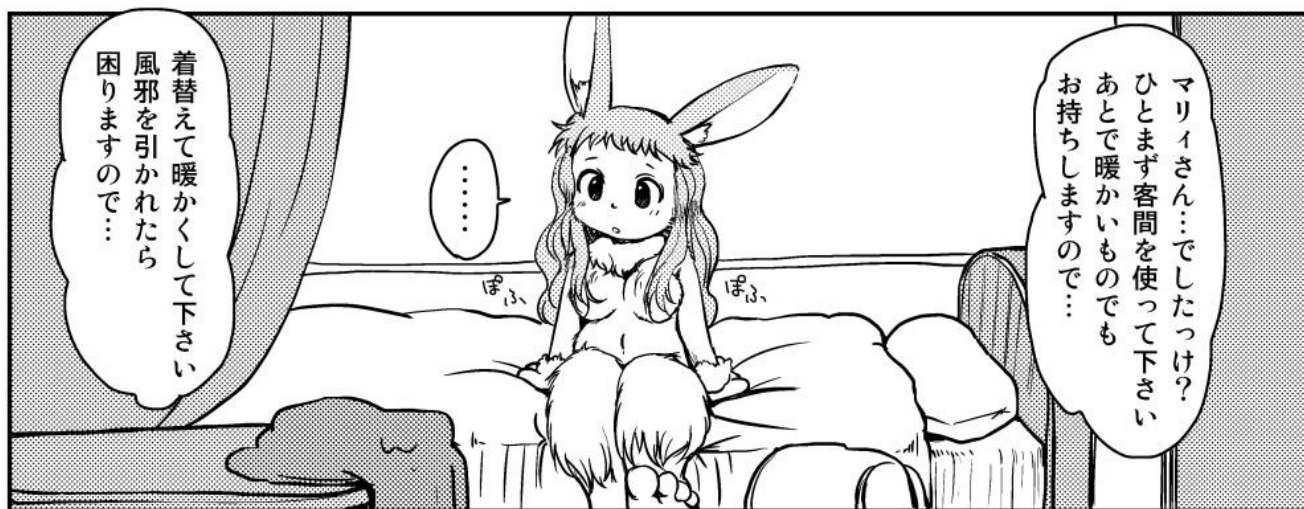


あなたは僕を訪ねて
来た客人ですので…



呪われ兎なんか
家に上げて
いいんですか？
外で寝ますよ…

迷信です



マリイさん…でしたっけ？
ひとまず客間を使って下さい
あとで暖かいものでも
お持ちしますので…

着替えて暖かくして下さい
風邪を引かれたら
困りますので…

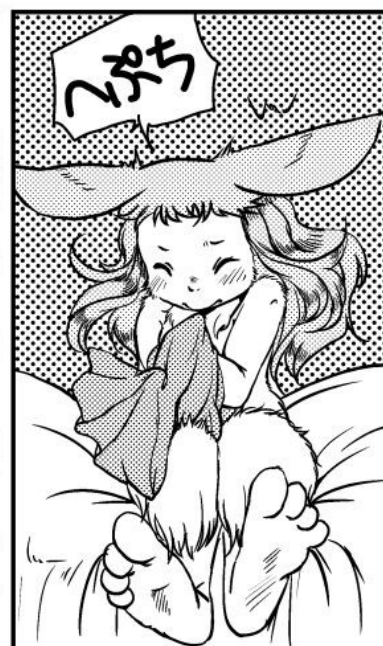


こんな言葉、
久しぶりに
貰えた…

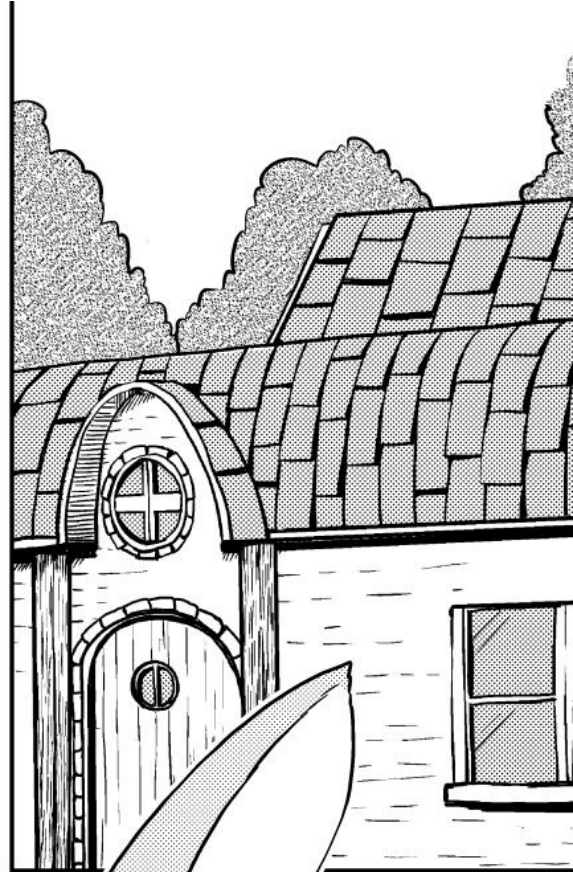
不幸を呼ぶ呪われ兎…
迷信だよな…



お客さん…か

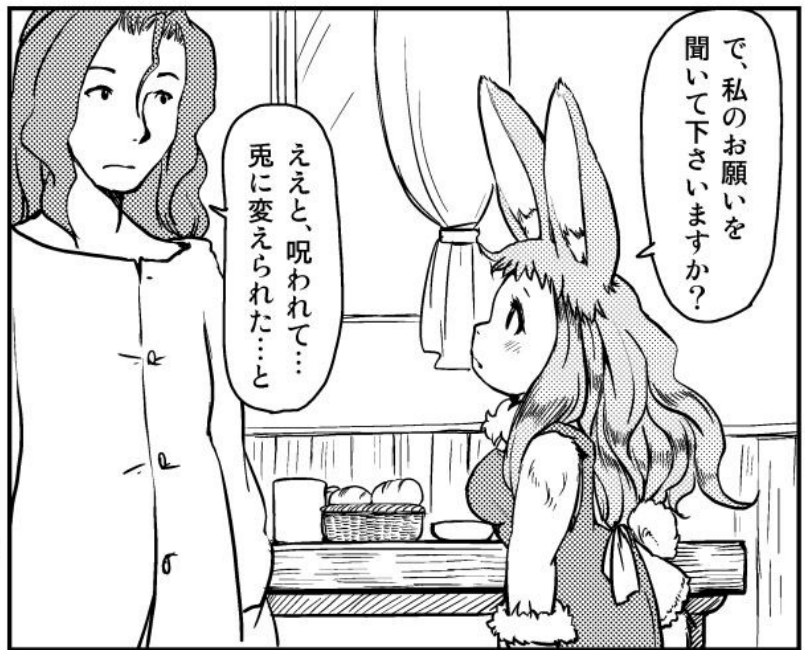


へびち



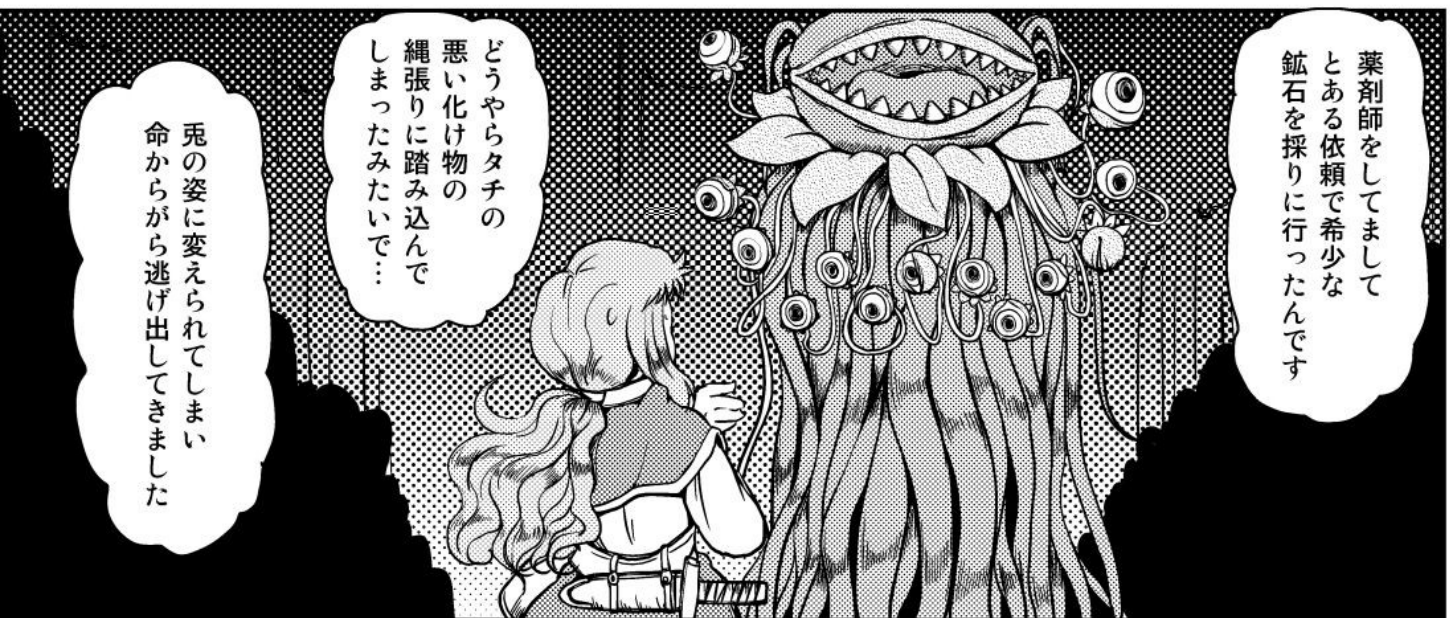


それでも私
元は人間です



で、私のお願いを
聞いて下さいますか？

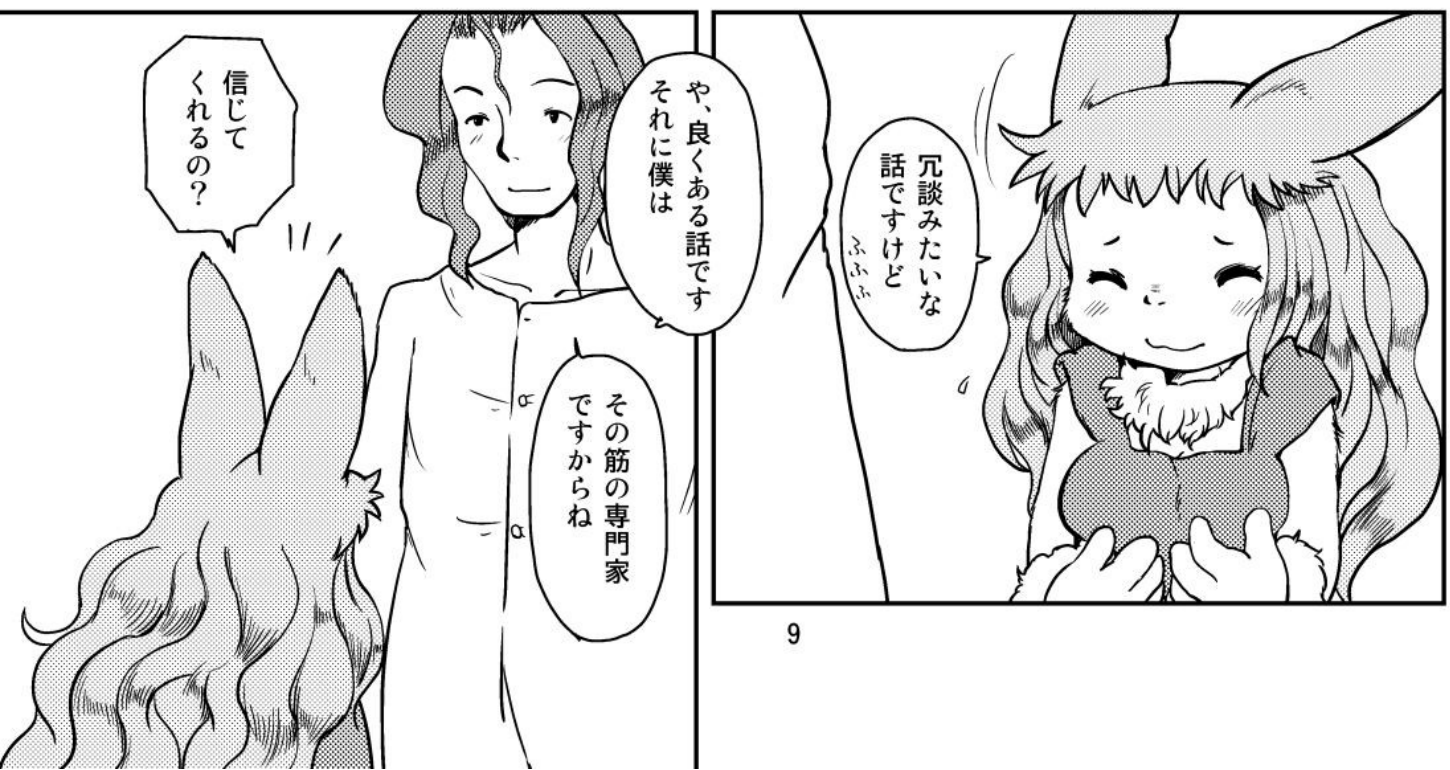
ええと、呪われて…
兔に変えられた…と



薬剤師をしてまして
とある依頼で希少な
鉱石を採りに行ったんです

どうやらタチの
悪い化け物の
縄張りに踏み込んで
しまったみたいで…

兎の姿に変えられてしまい
命からがら逃げ出してきました



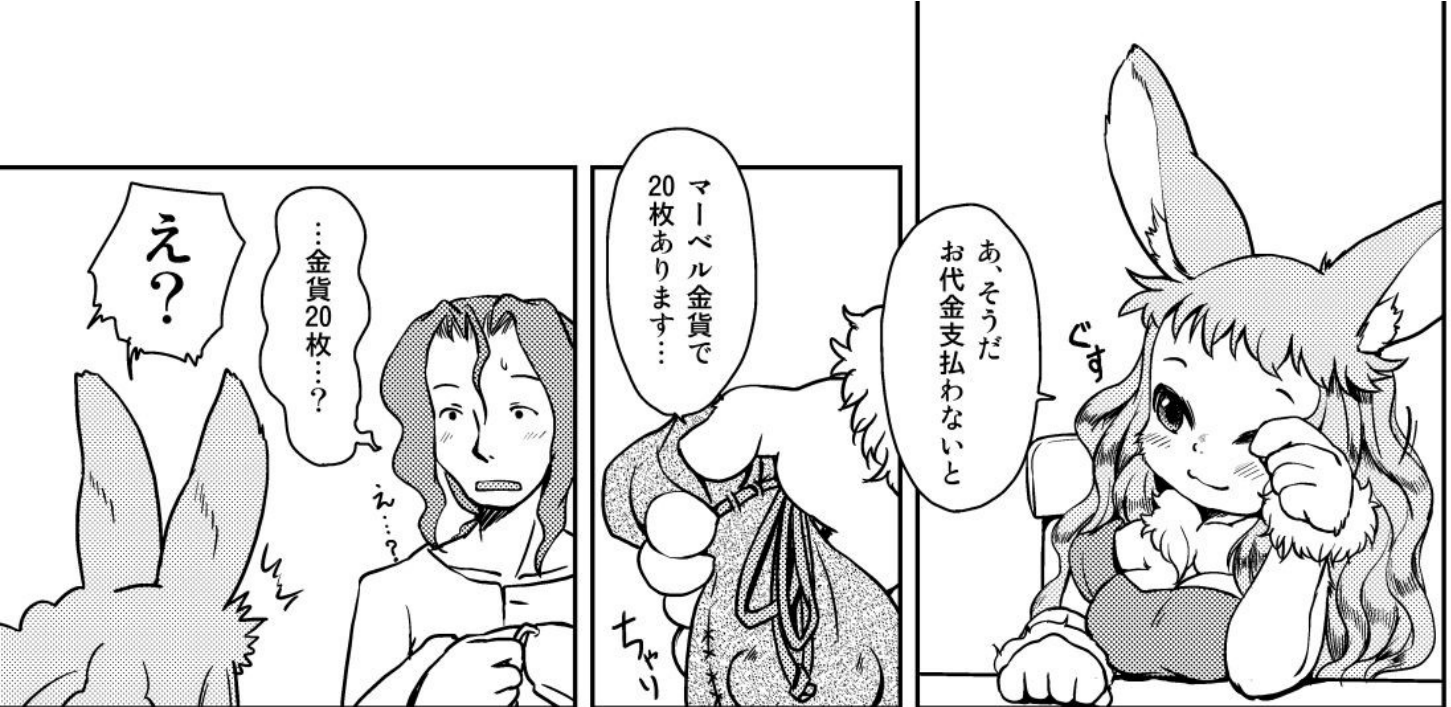
冗談みたいな
話ですけど
ふふふ

や、良くある話です
それに僕は

その筋の専門家
ですからね

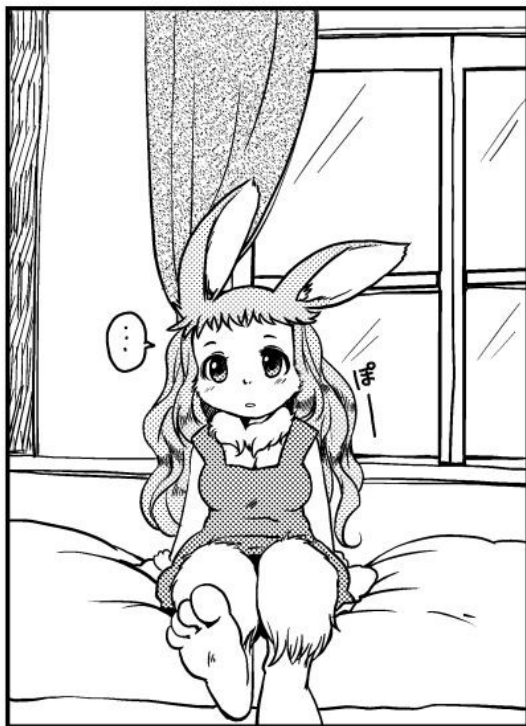
信じて
くれるの？



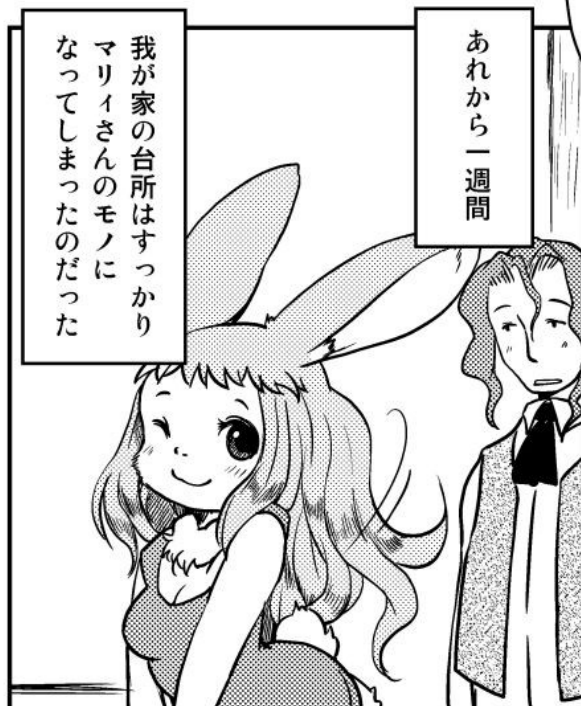


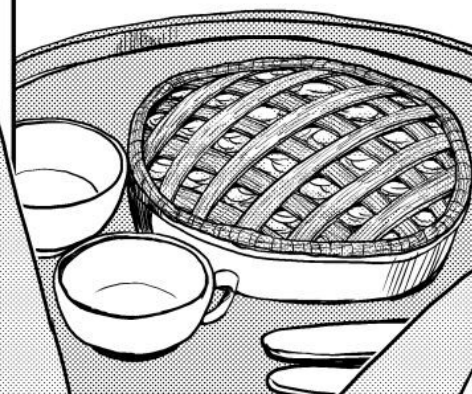
※マーベル王金貨1枚で平民1ヶ月分の生活費になります

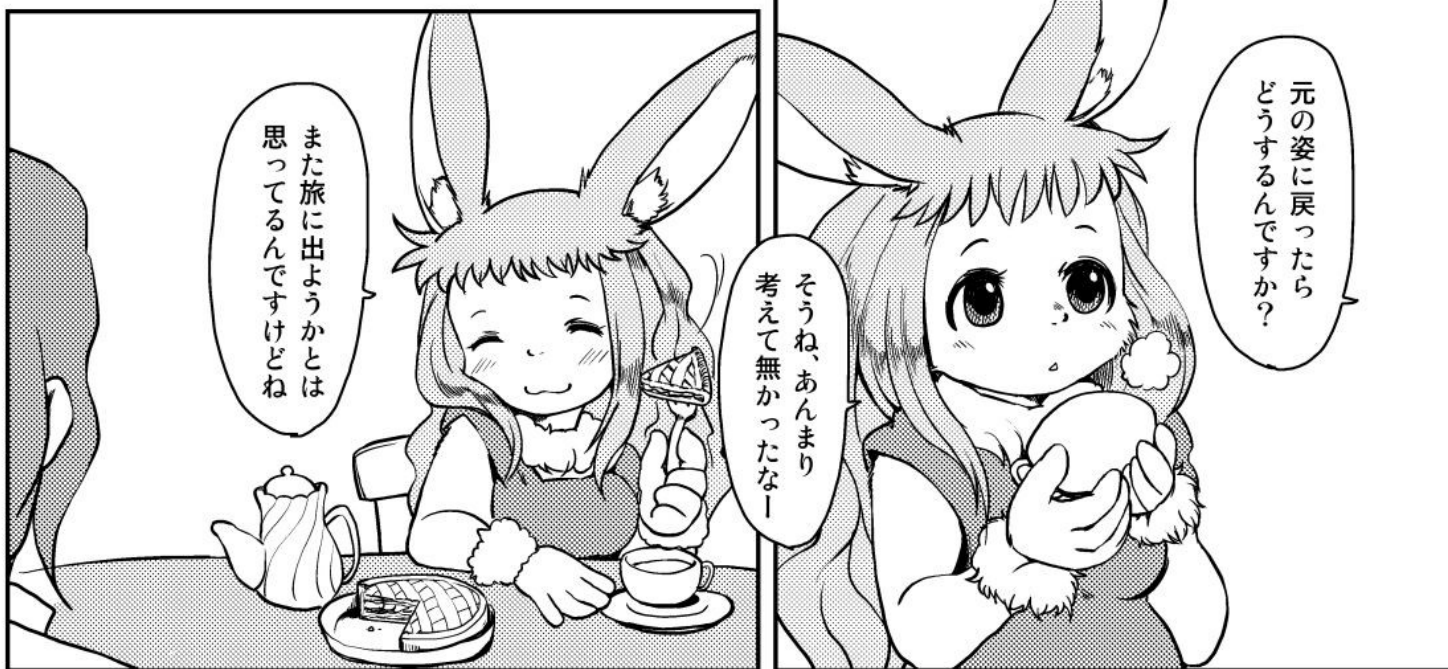


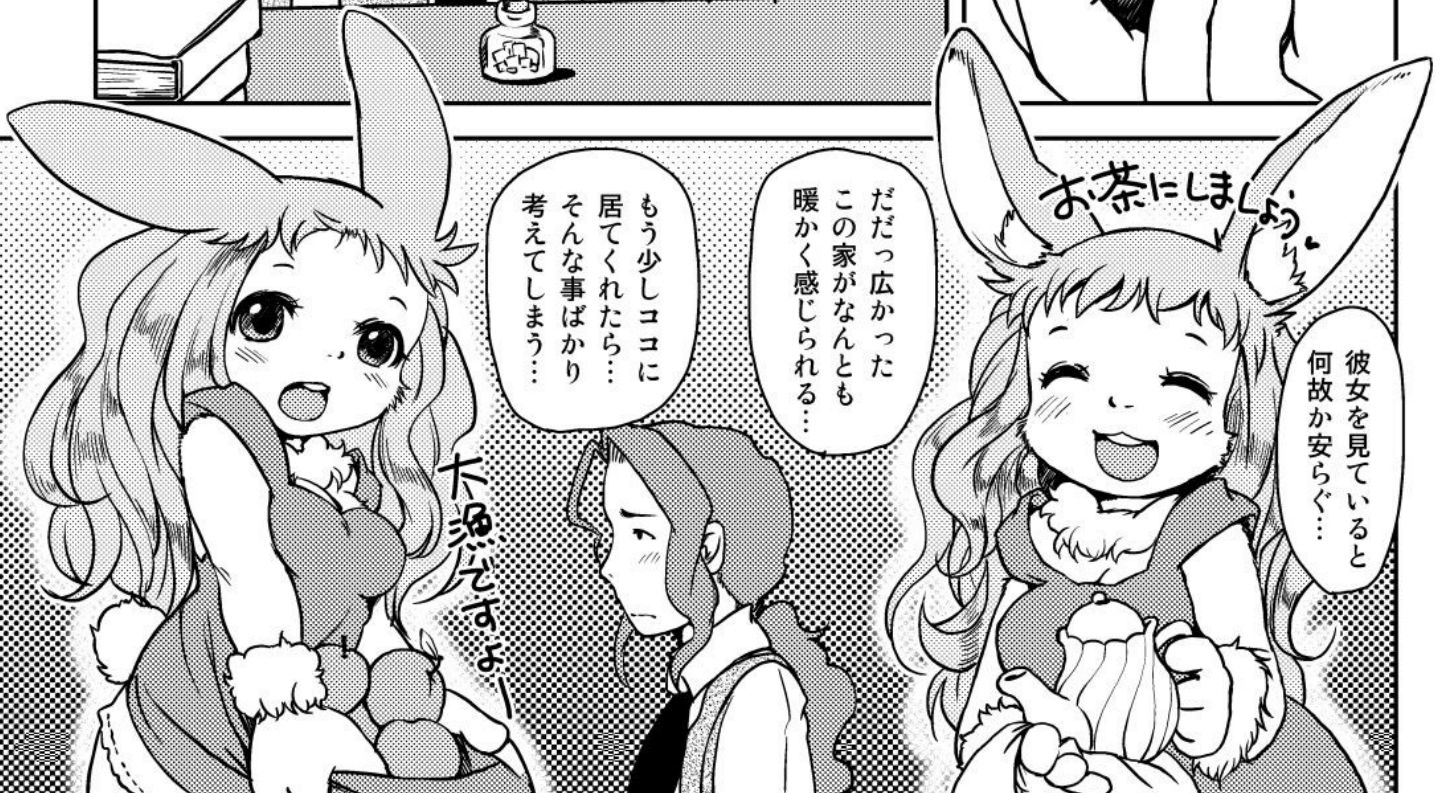
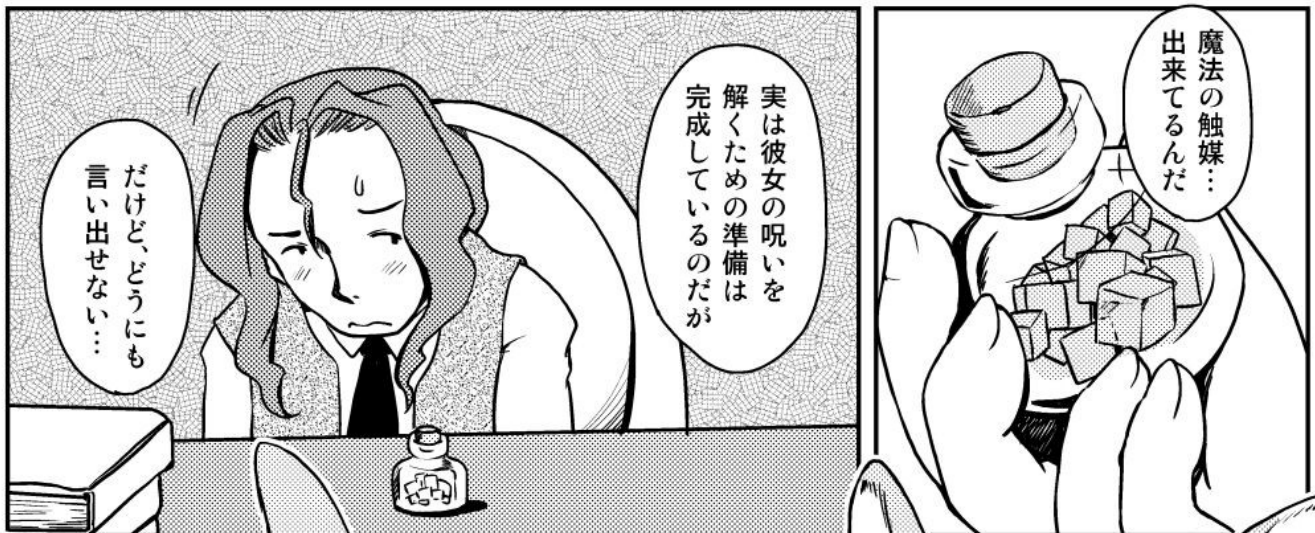


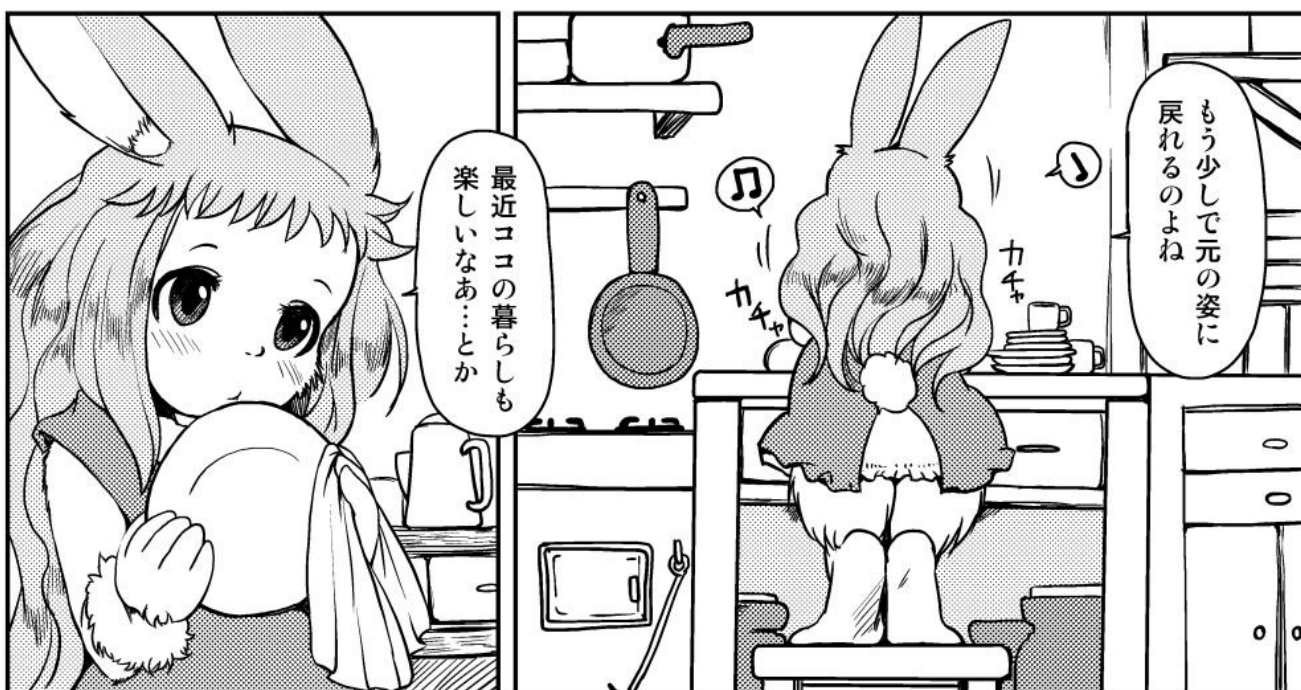


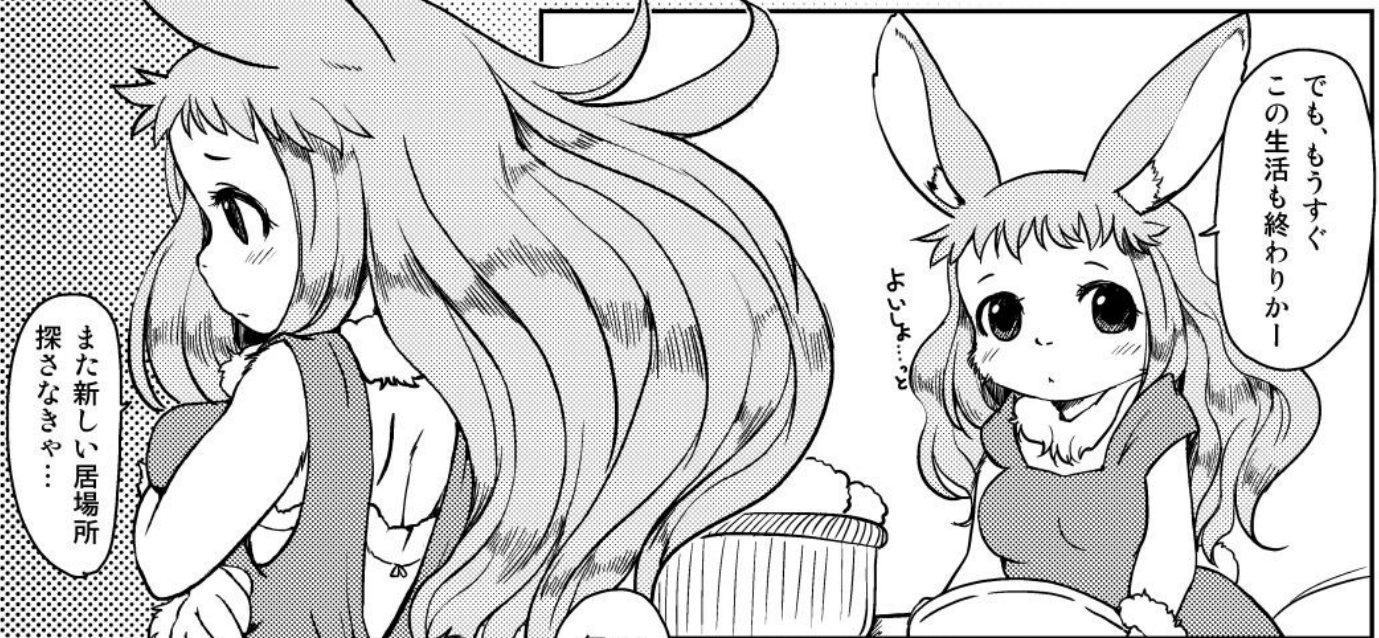
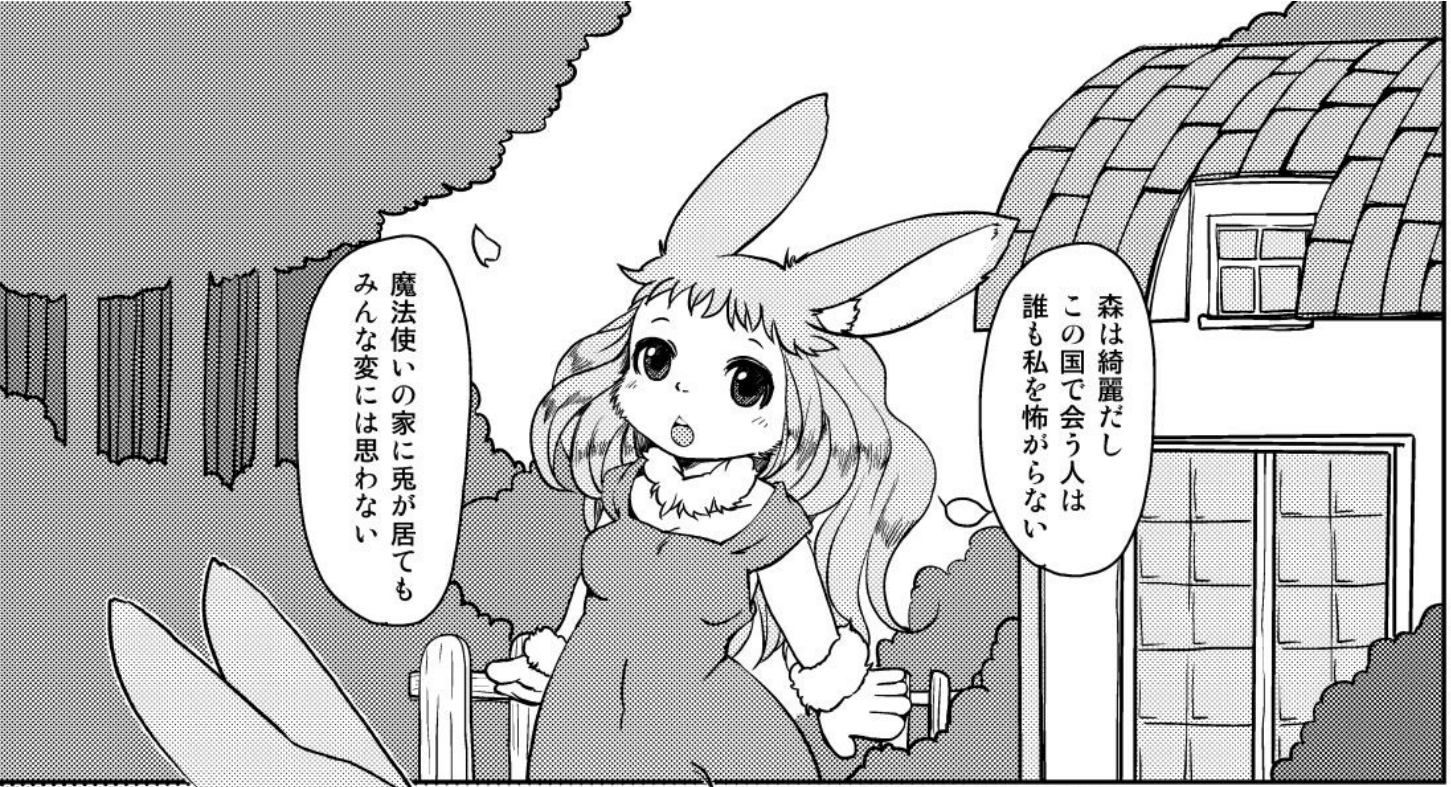


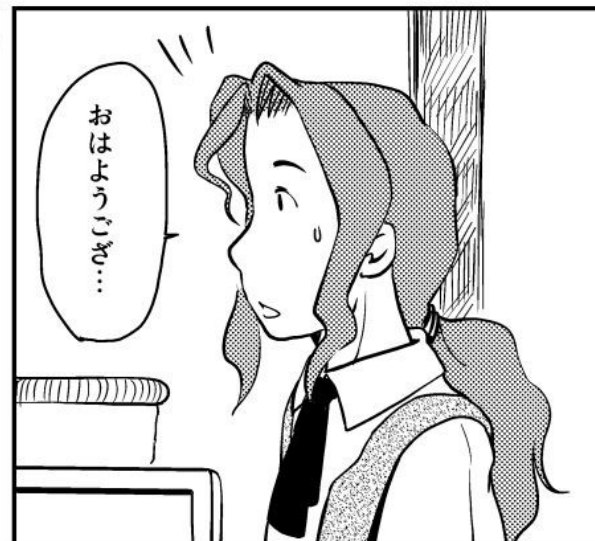


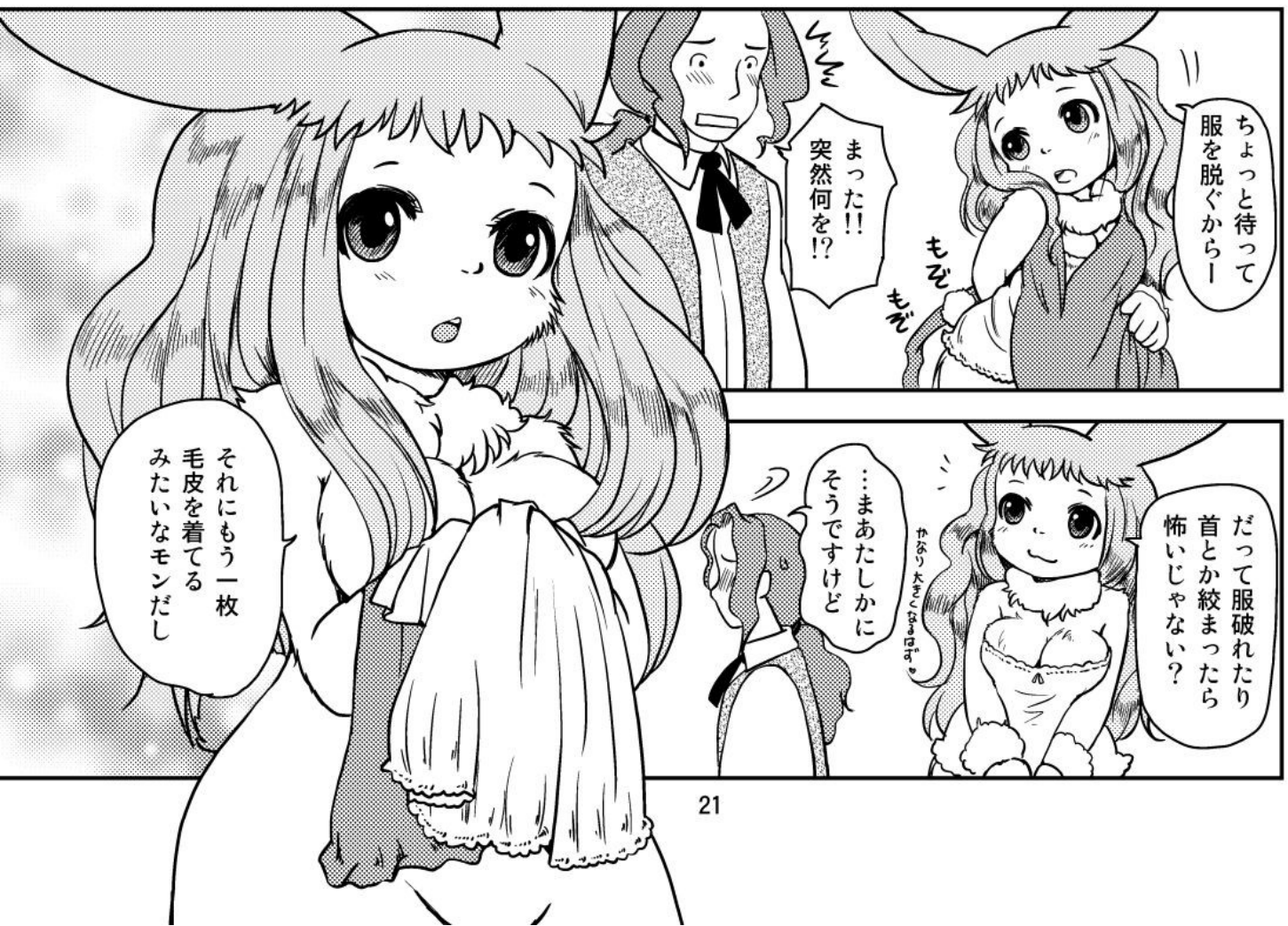
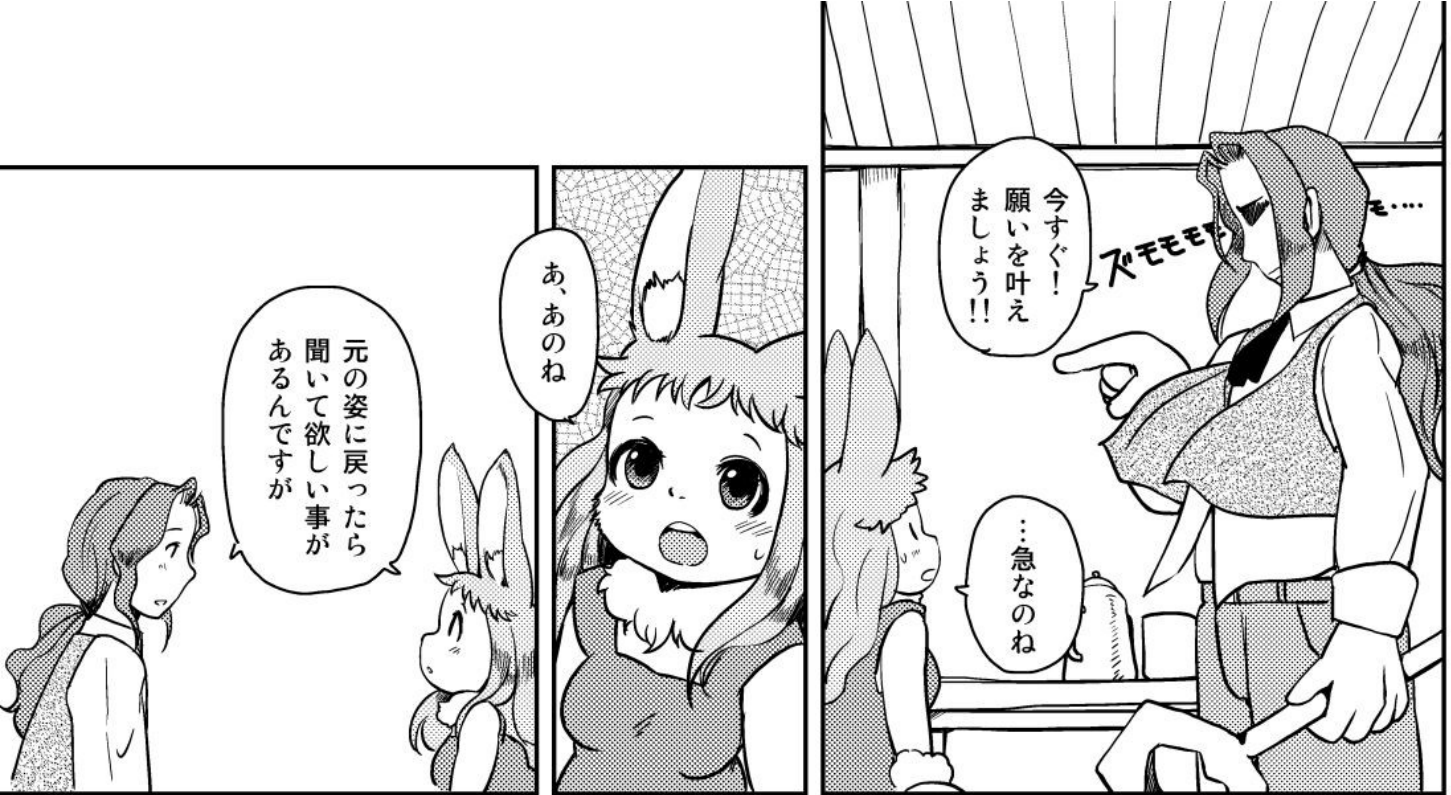


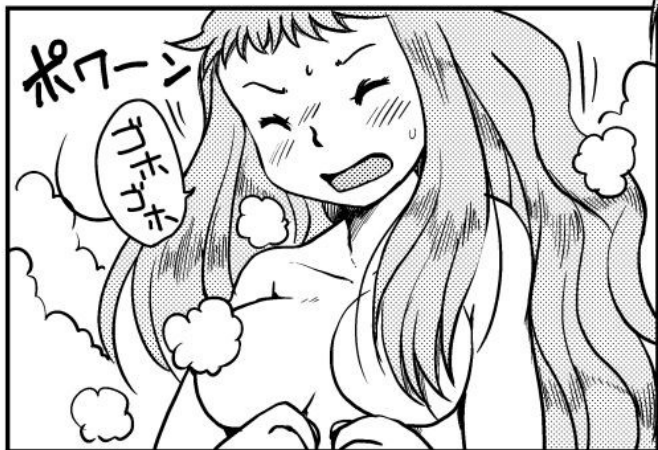
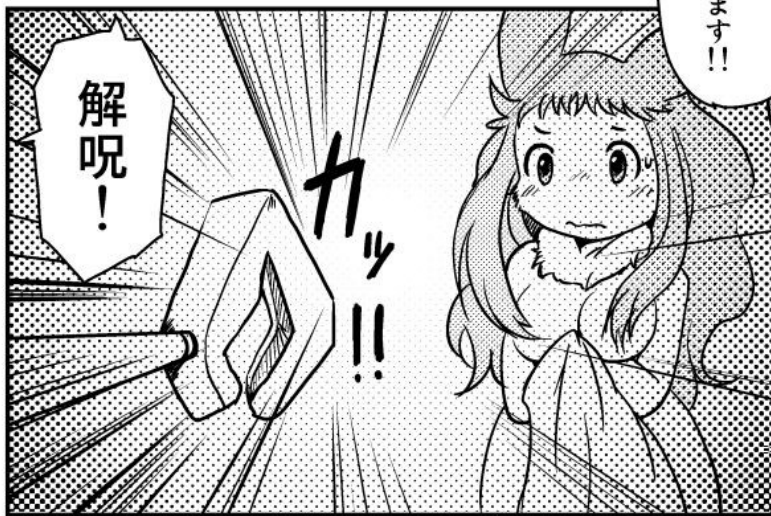
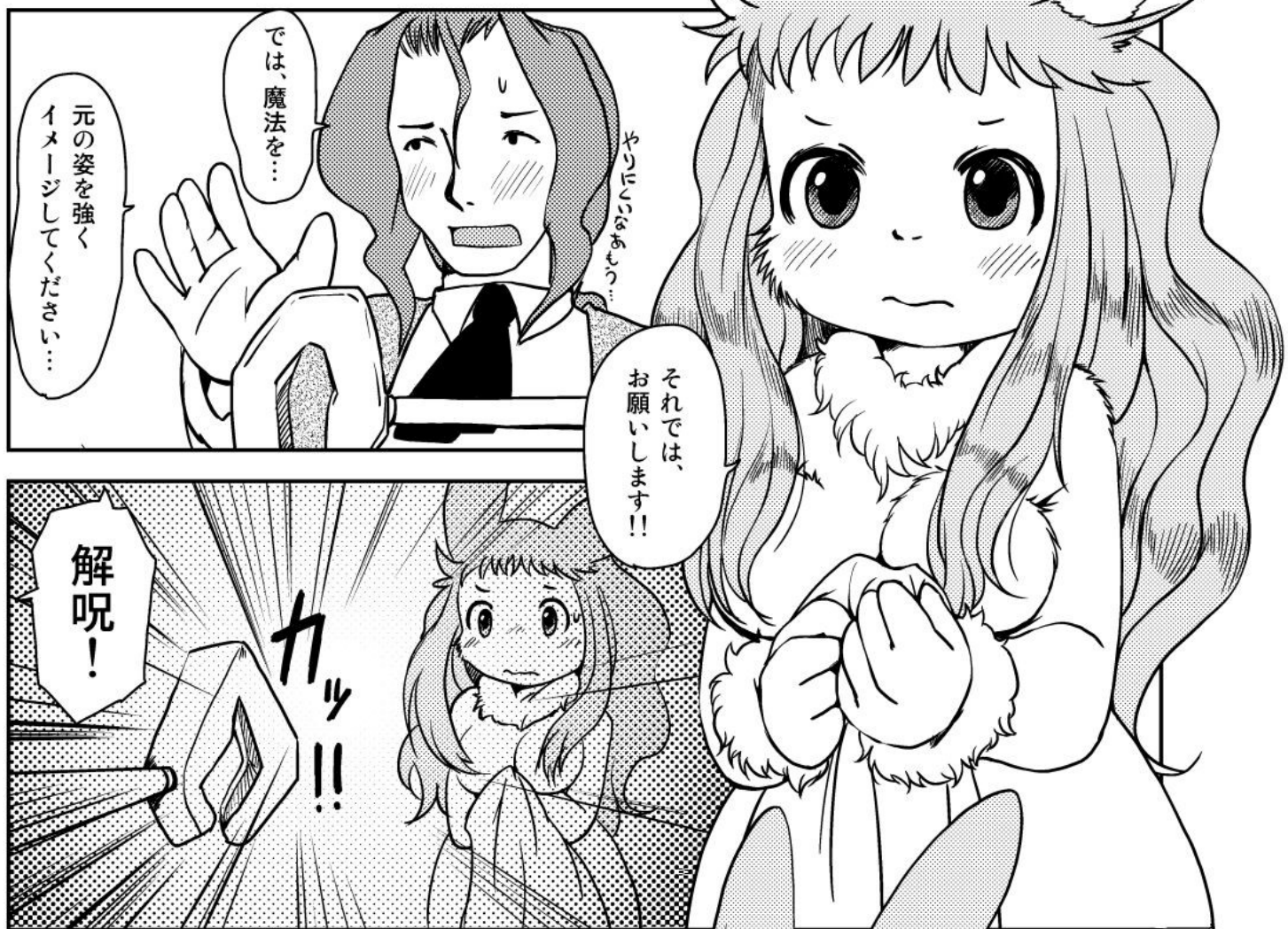


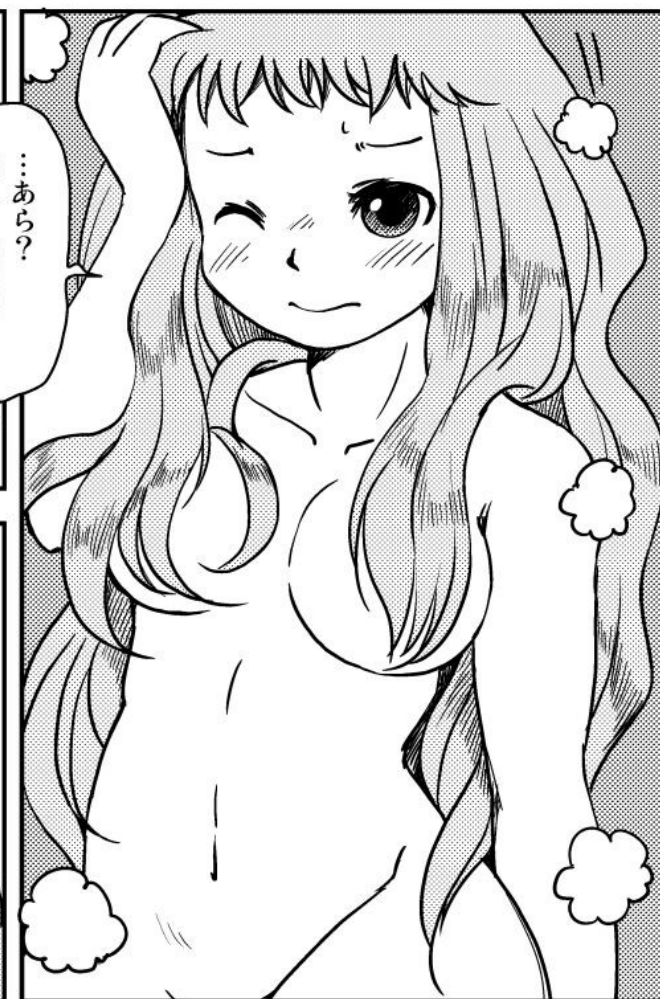


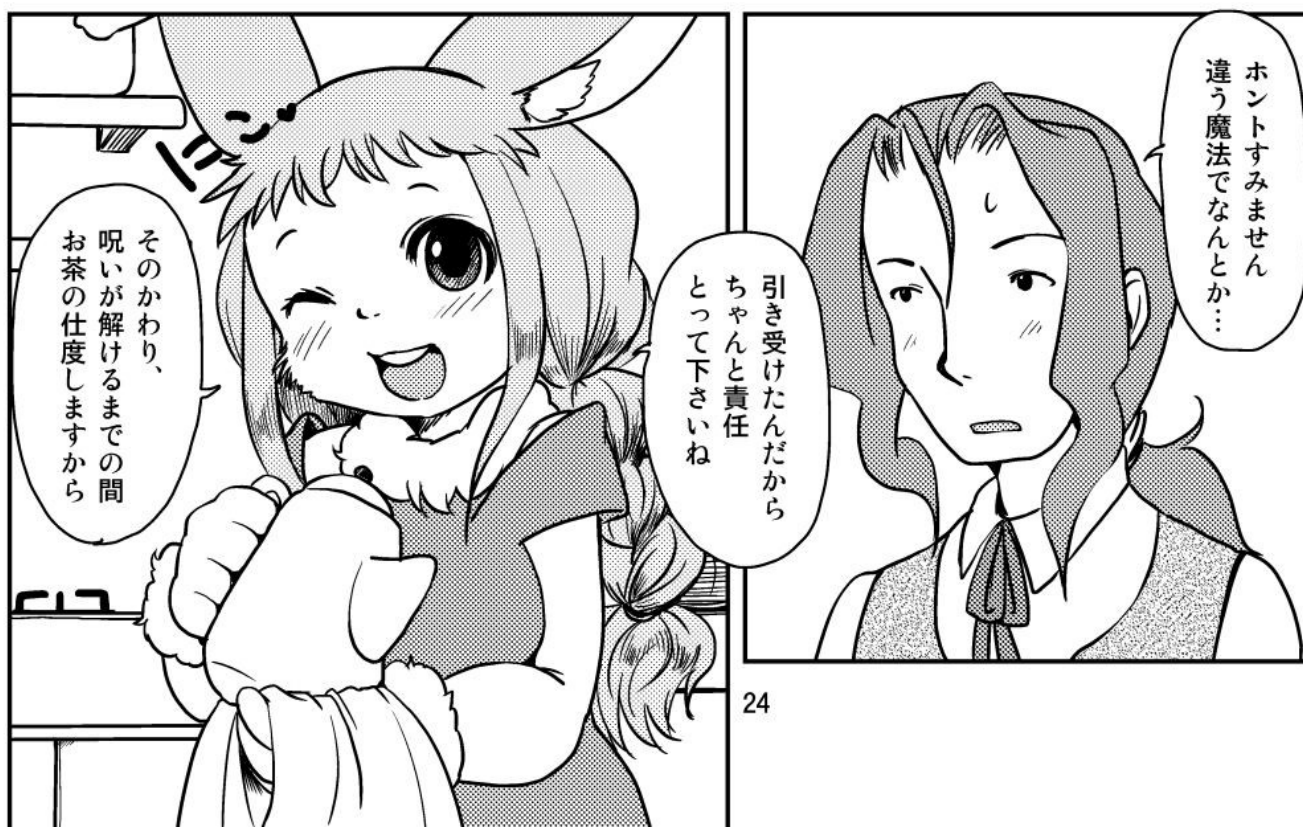
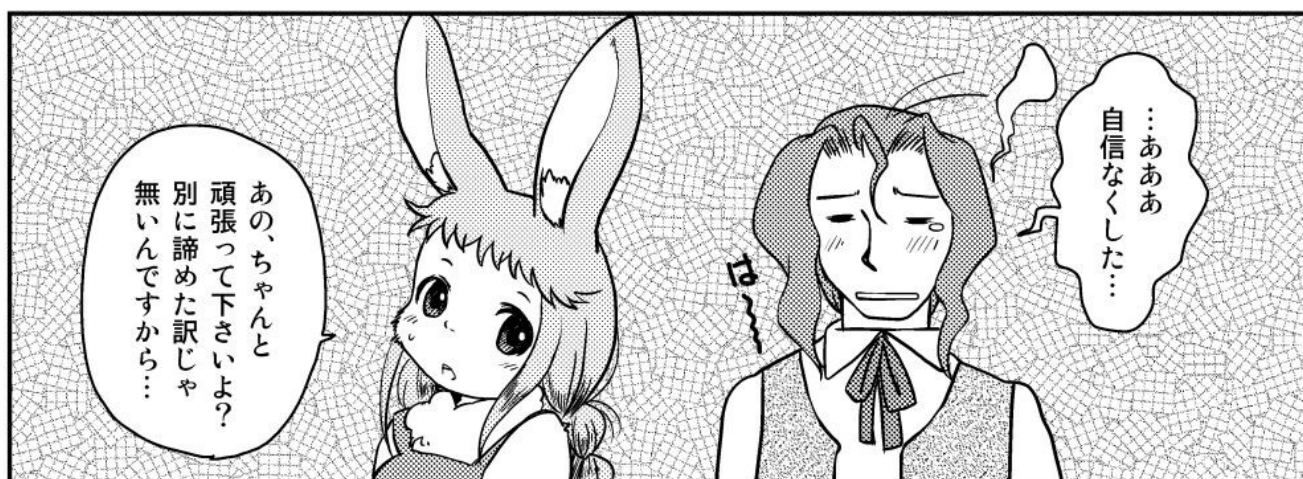
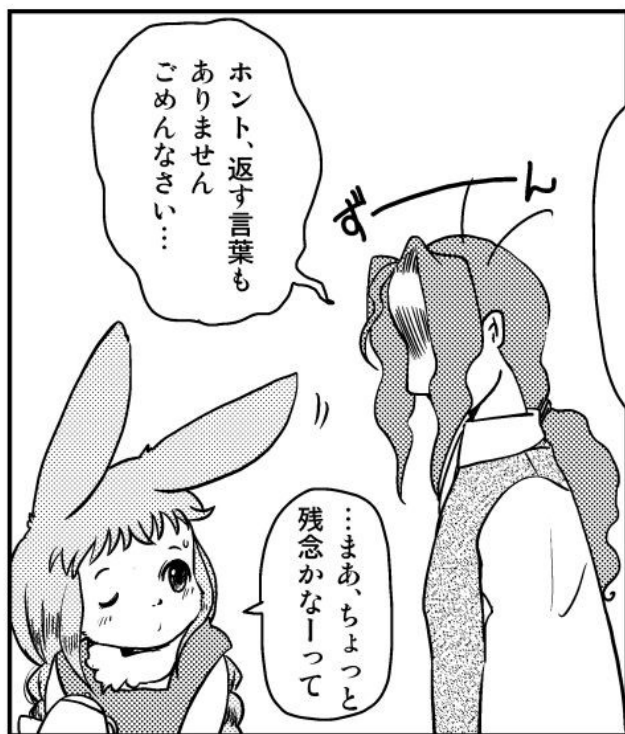












そんなこんなで

マリイさん

呪われ兎と
魔法使いは

仕事で街に行く
んですけど

マリイさんも一緒に
行きませんか？
色々面白いですよ？

素敵！
行くー行きたい！

あ…

でも、この姿で
大丈夫かな？

大丈夫ですよ
街には獣人族も
多いです！

ホント!?

森の奥で、なんだかんだ
言いながらまだ
仲良く暮しているみたいです。

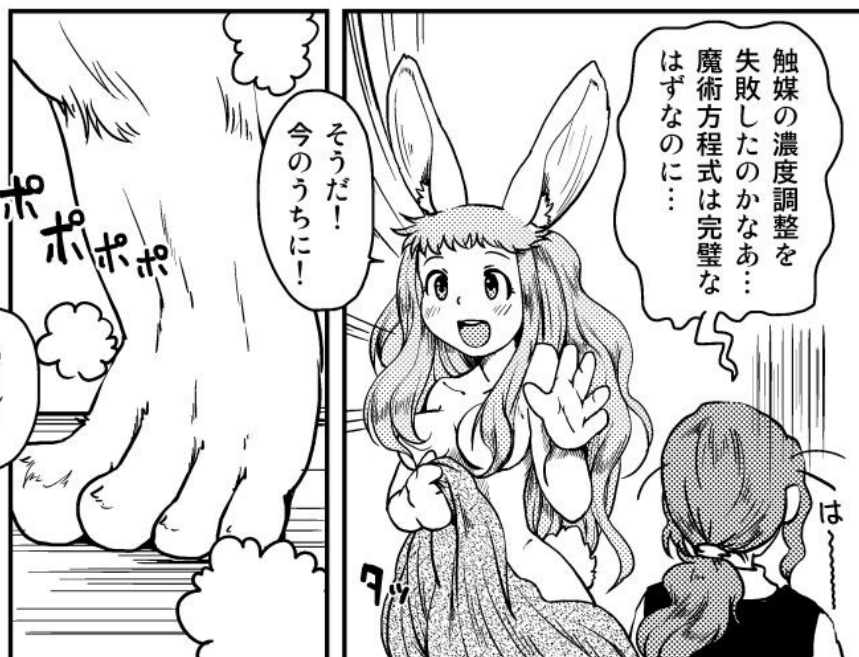
おしまい。

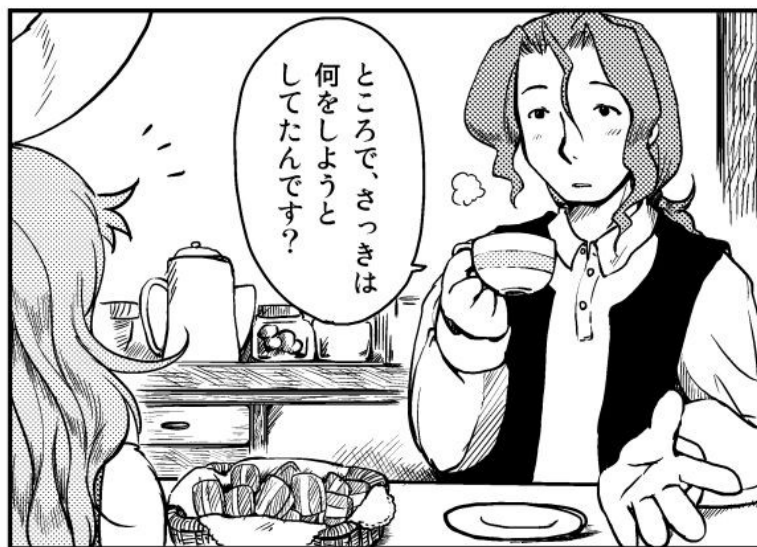
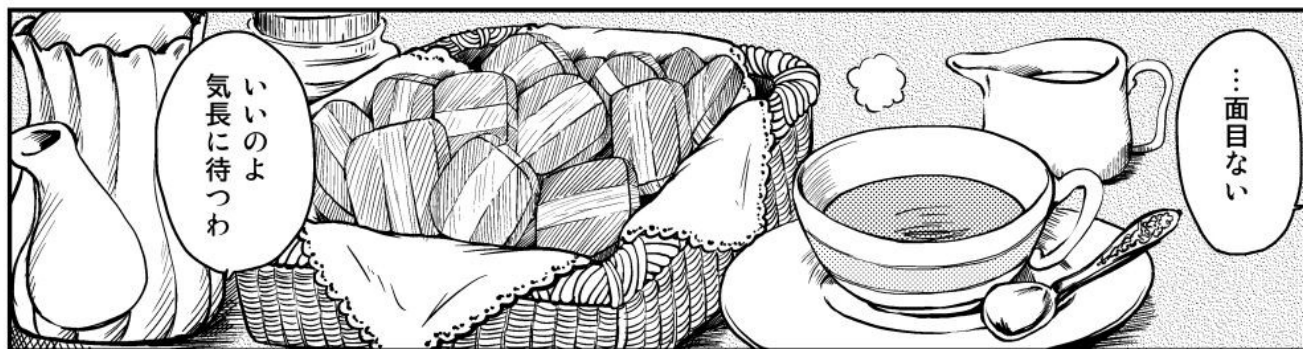


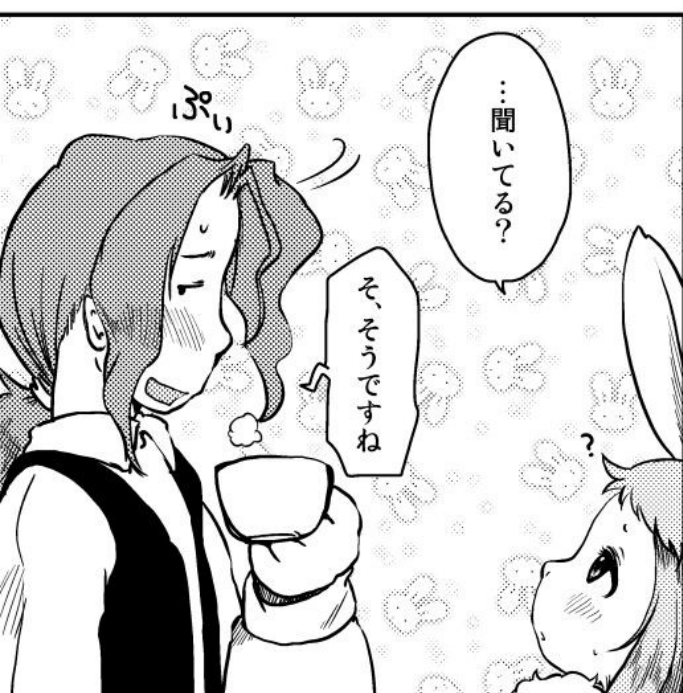
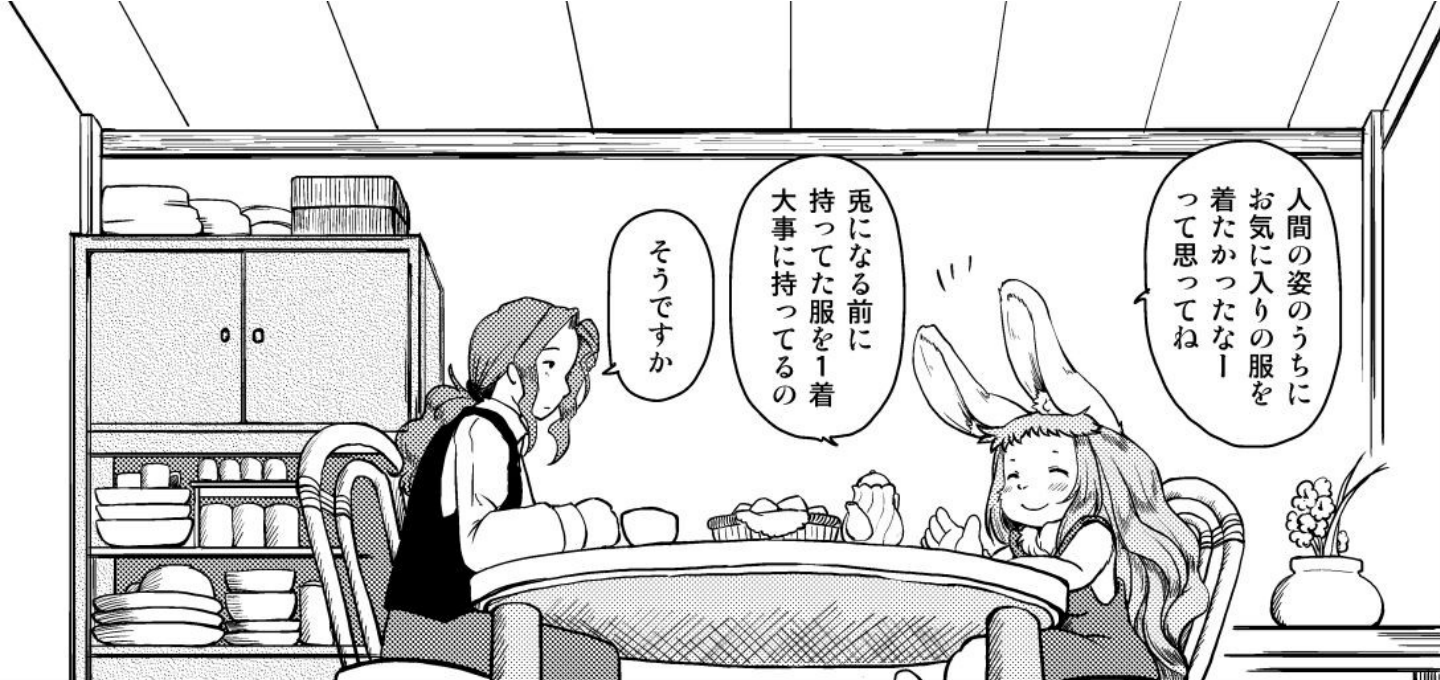
「呪われ兔と魔法使い」の発行は2011/10/9

「続・呪われ兔と魔法使い」の発行は2012/03/20でした。

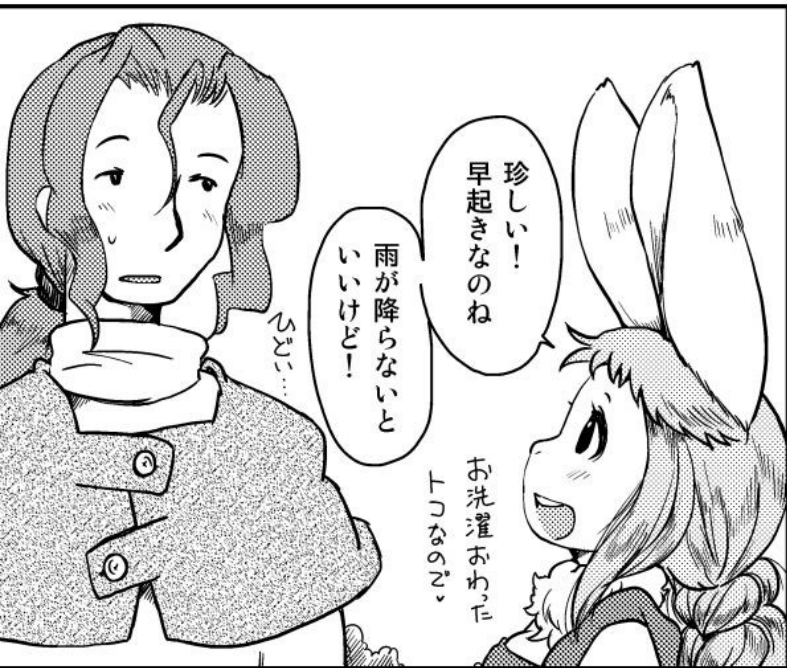
結構短いスパンで描いていたのでびっくりです…。

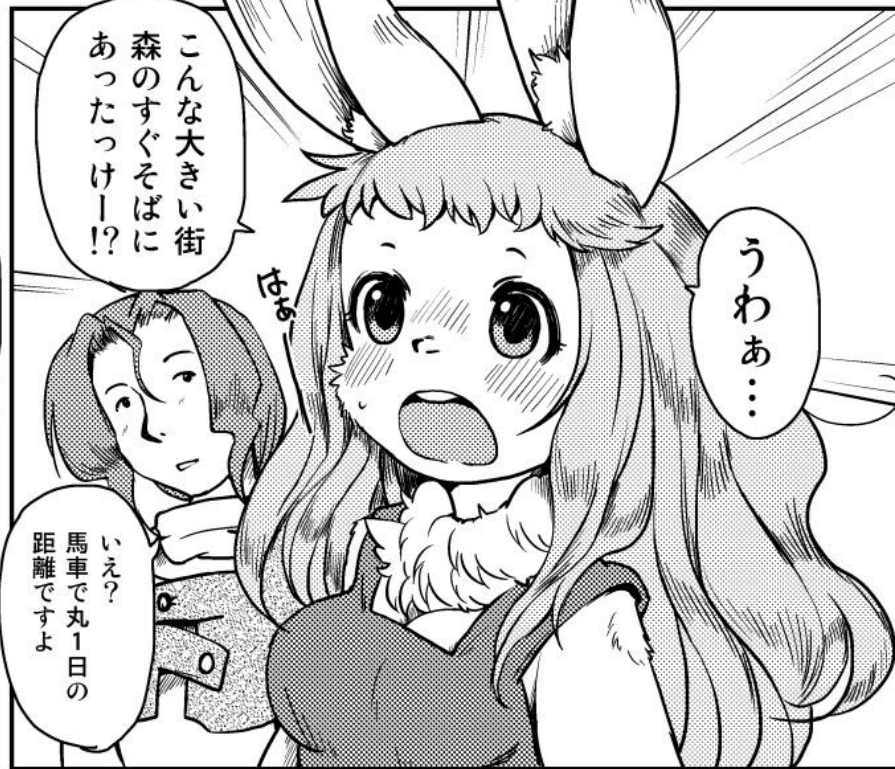


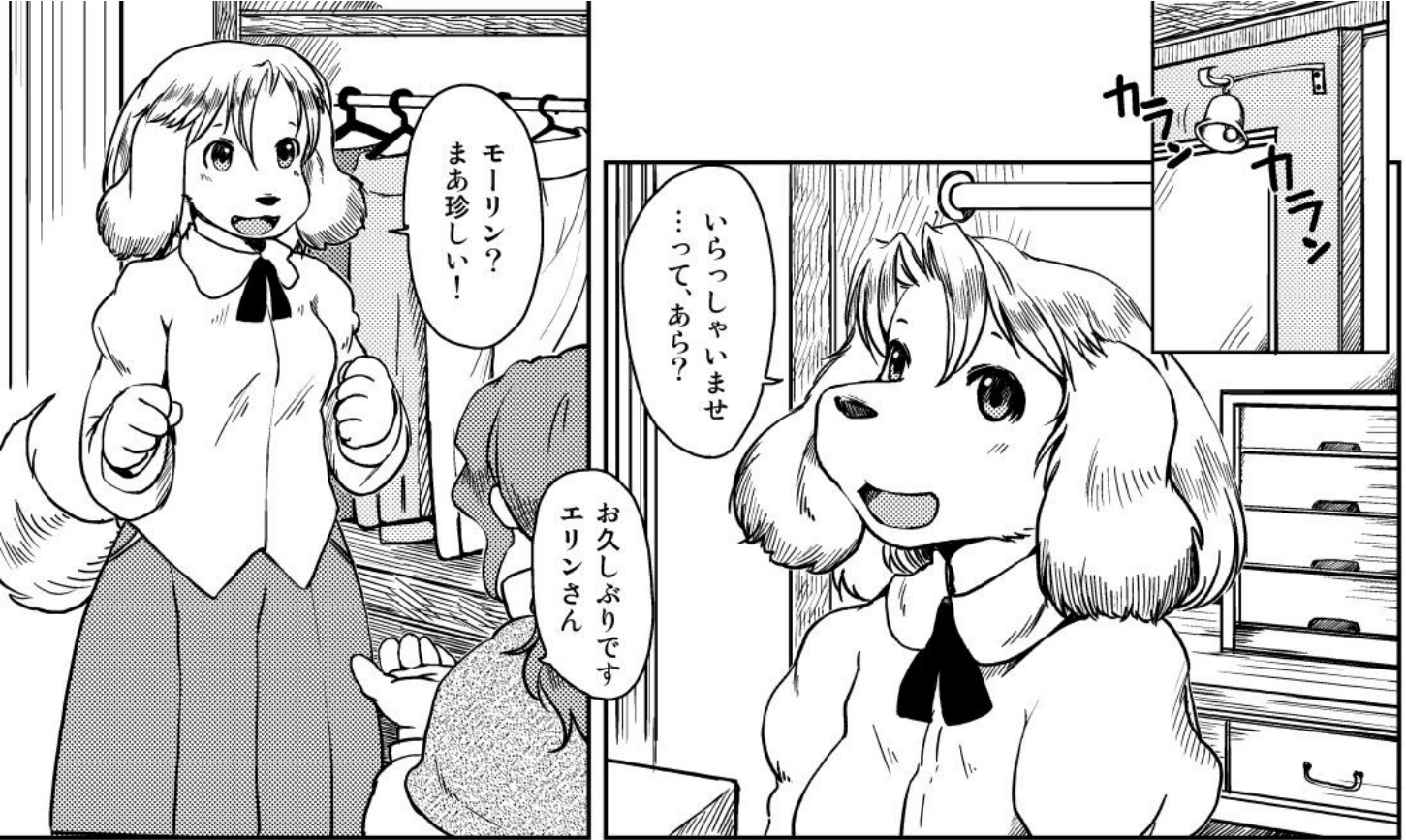


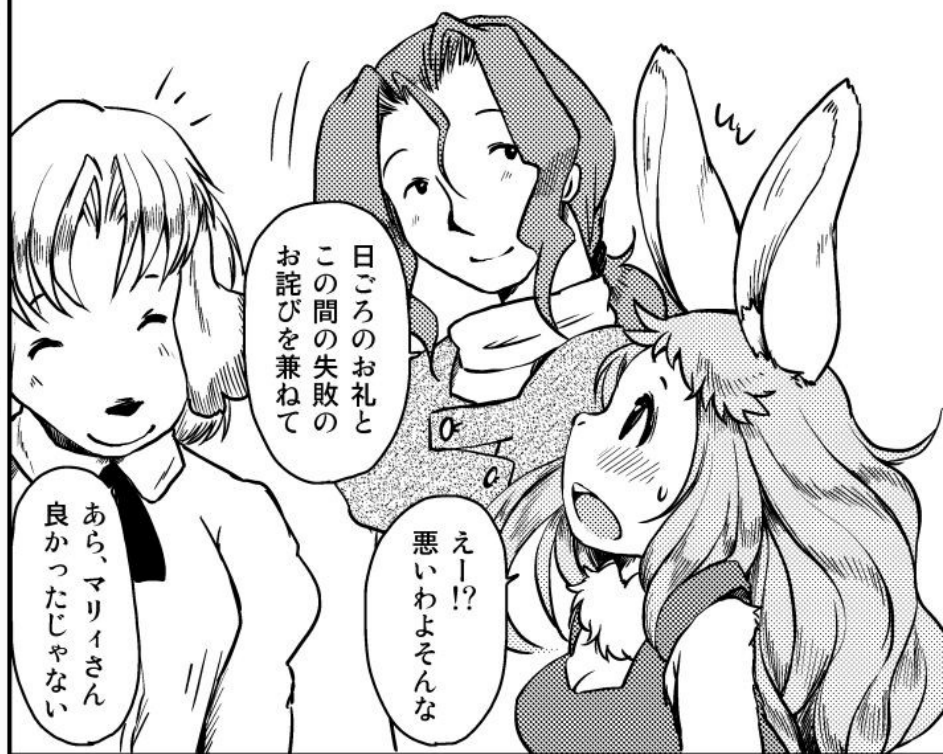


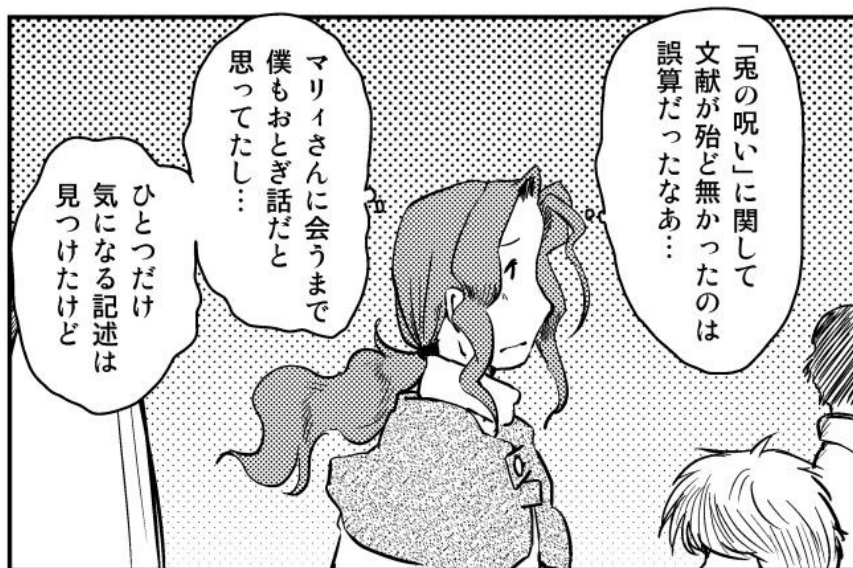


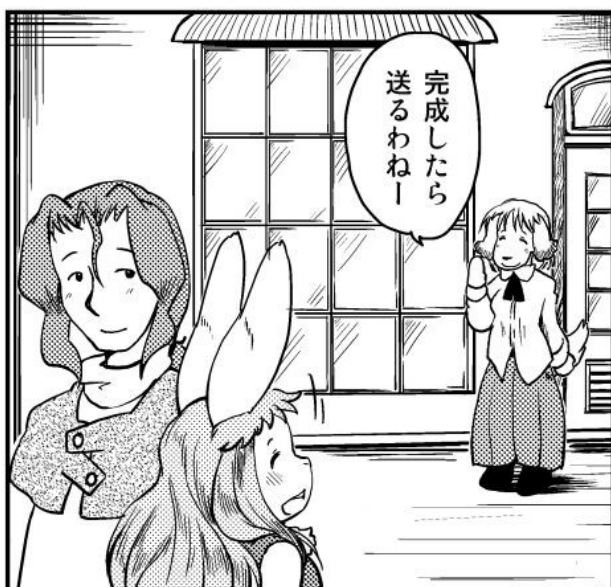
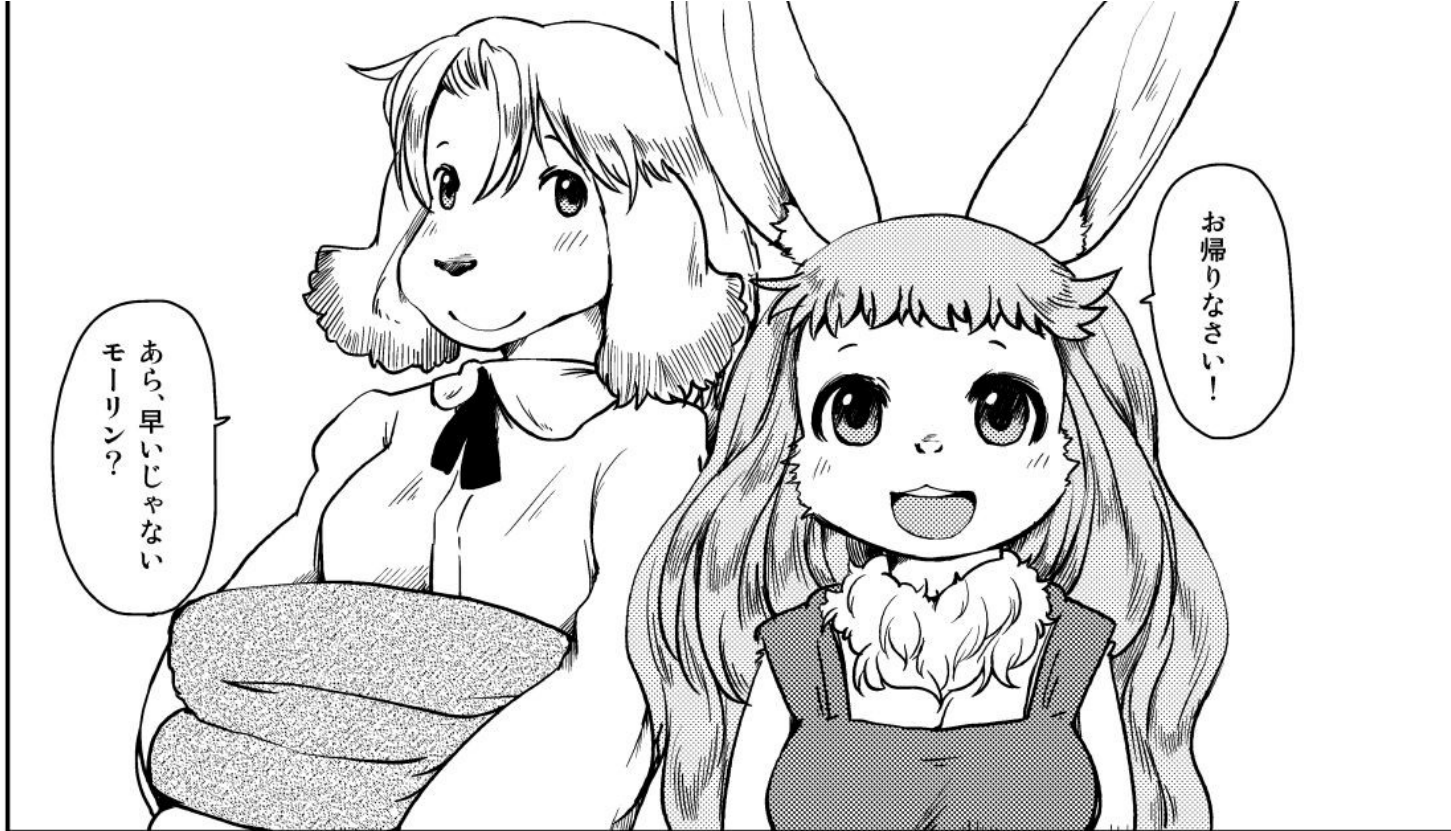


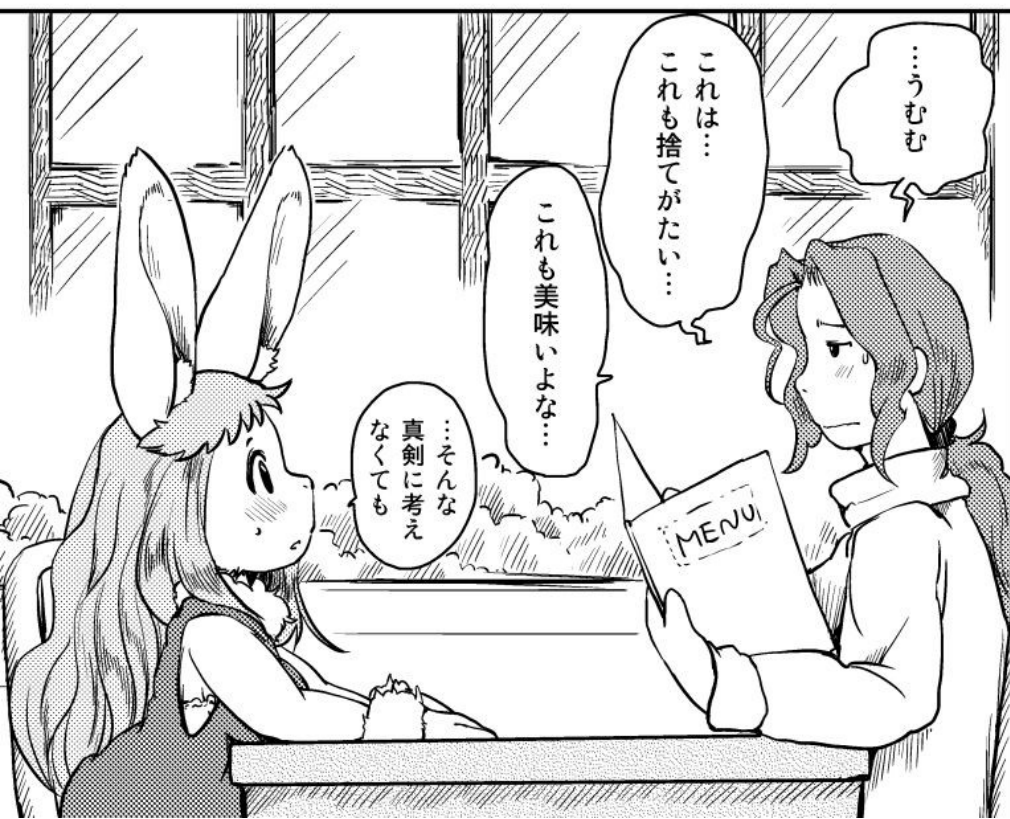


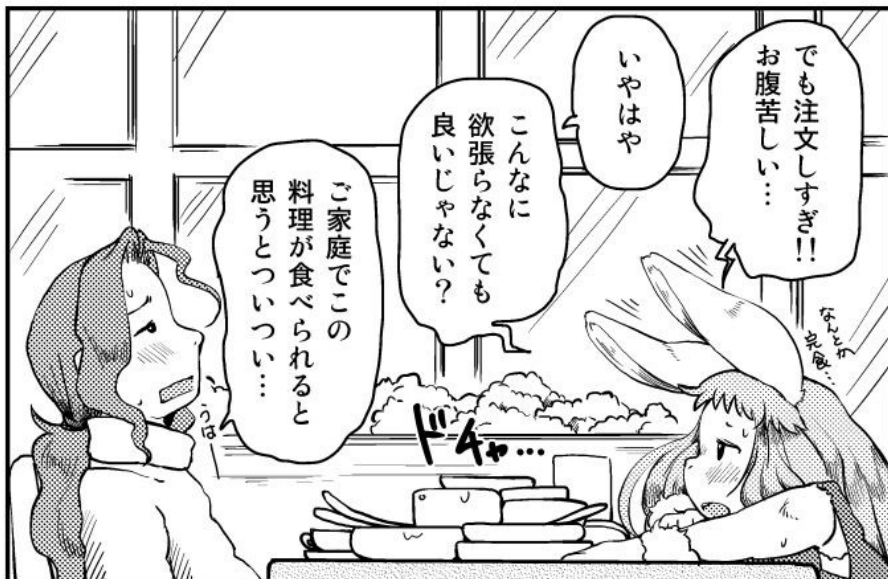


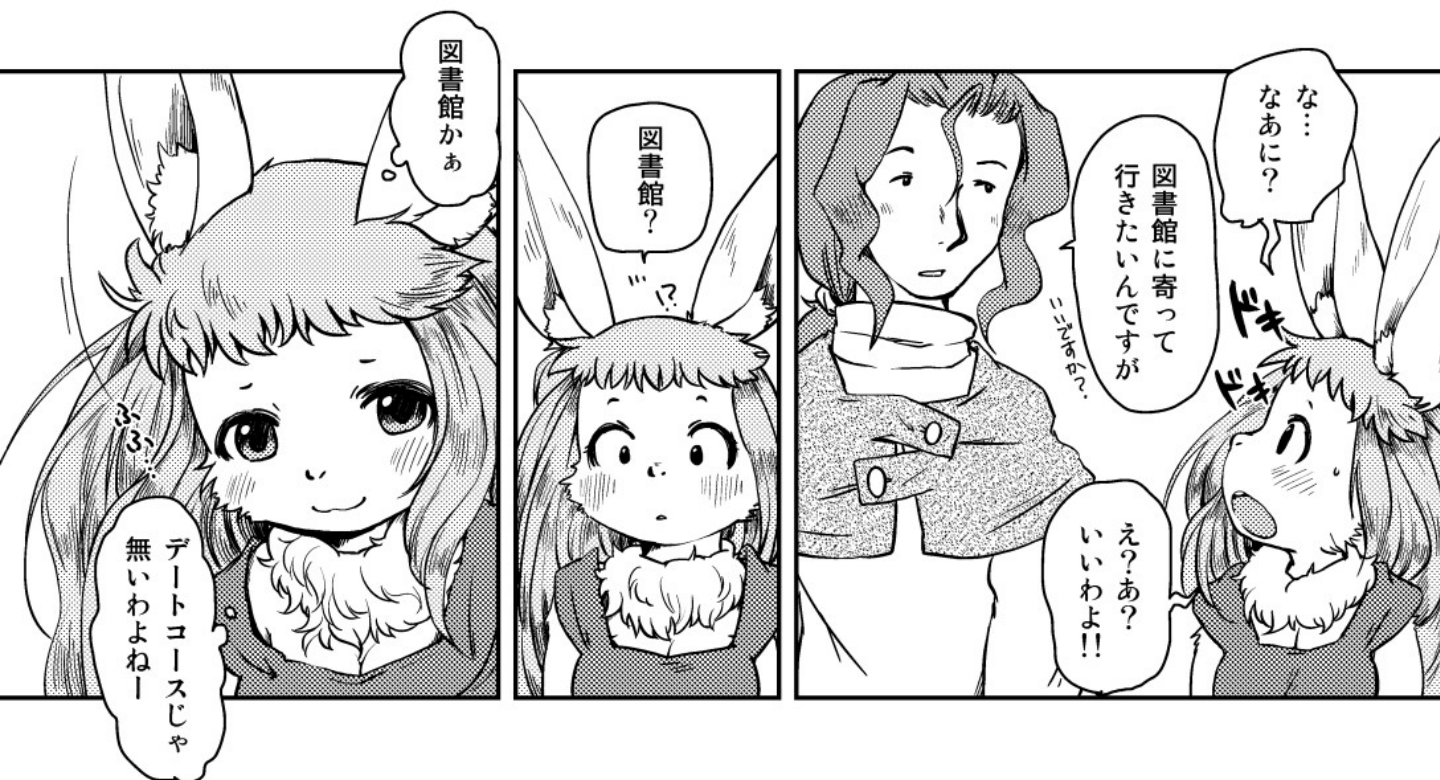


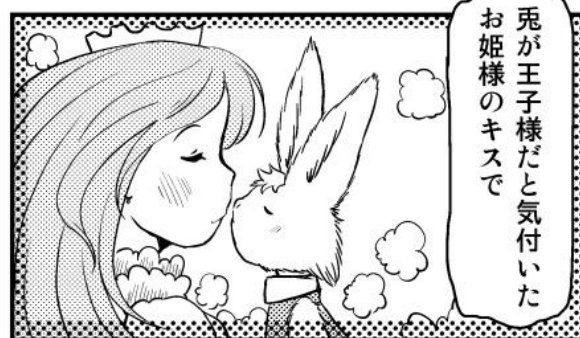


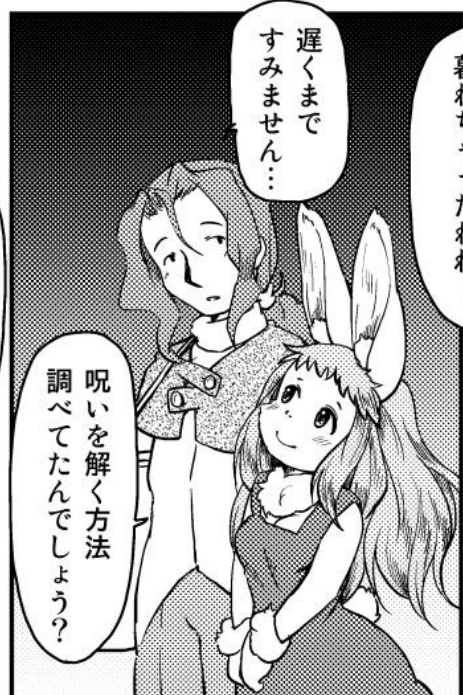






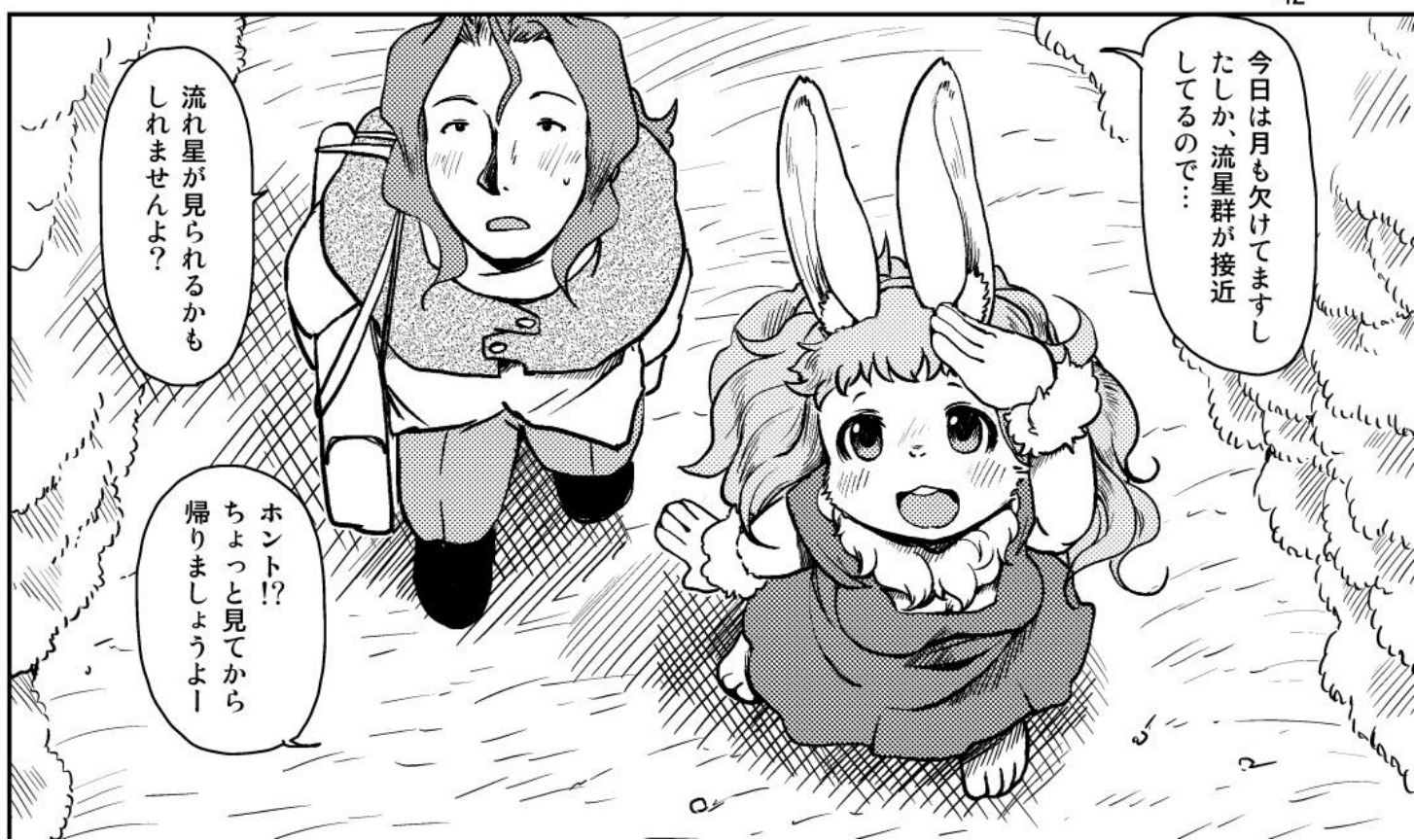


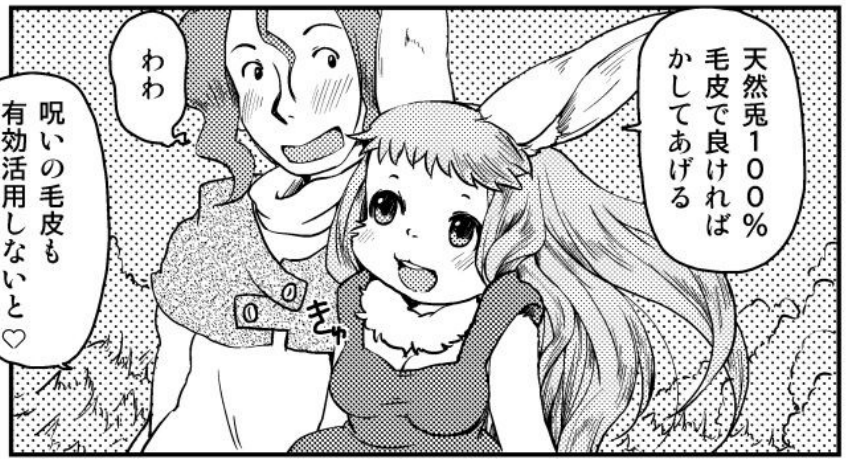
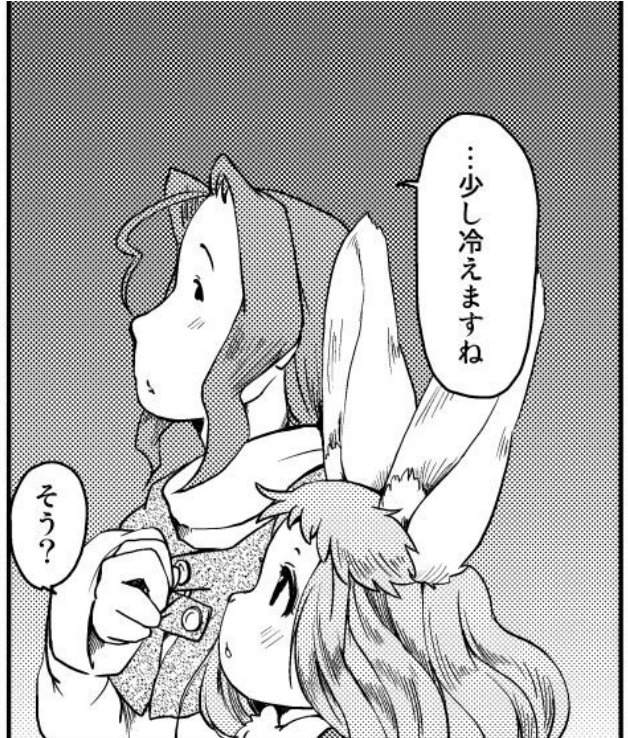


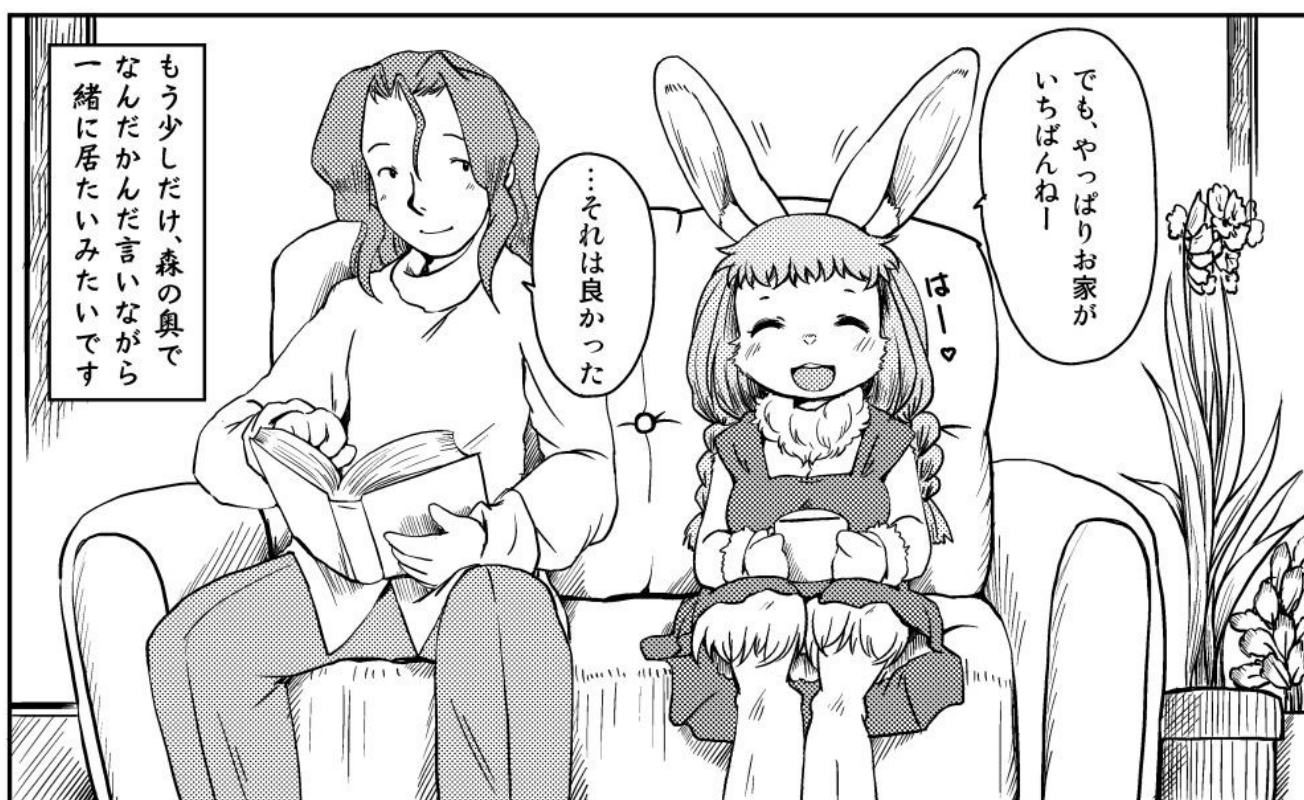




42



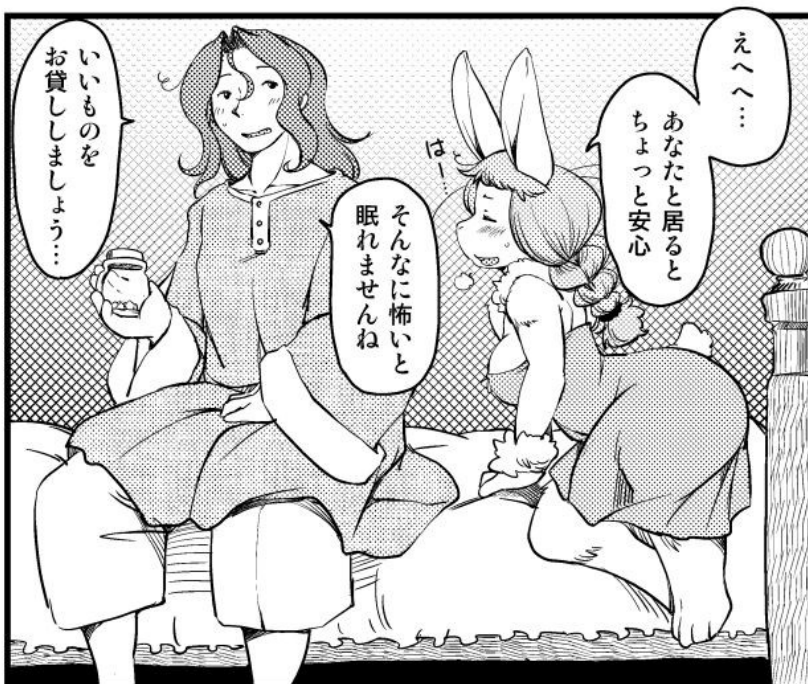
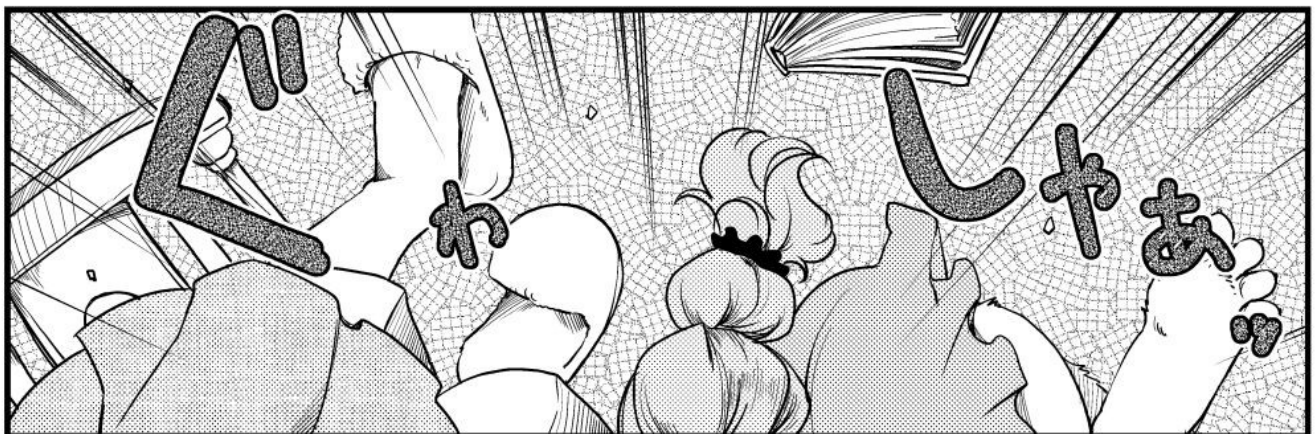




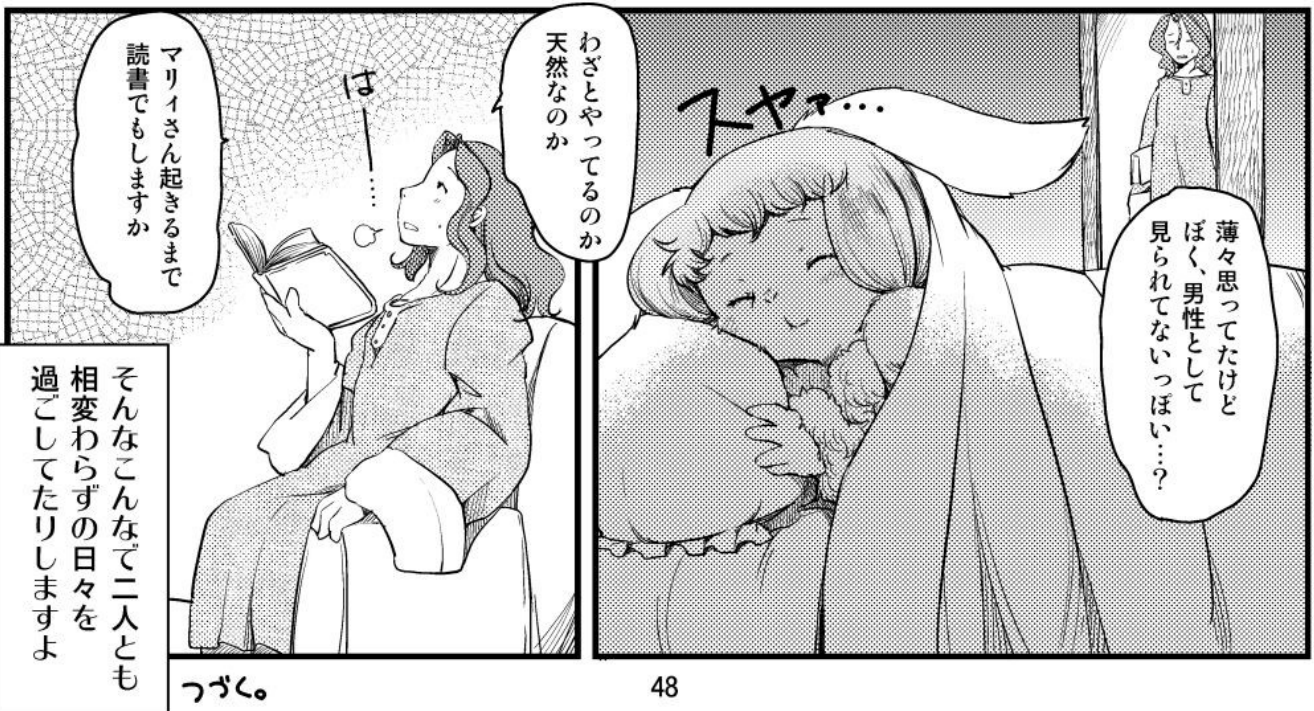
おしまい。

おまけ









■あとがき

はじめましての方にははじめまして！
おなじみの方はいつもありがとうございます。
瀬戸内くらげでございます。

前回発行の「おくらだし。」に続いてまた
再録本ですみません、ご要望の多かった
「呪われ兔」シリーズをまとめてみました。
と、言ってもまだ2本しか描いていないのですが。

「ふぁーすと」というケモノ同人誌イベントの
開催記念誌に描いた短編漫画を描いて
自分がケモまんが描いてもいいんだ！って
こっちの界隈に足を突っ込んでしまい
はや6年もの歳月が経過してしまいました…

きっとこの本を描いていなかったら私
今はぜんぜん違うジャンルで描いているか
既に描くことをやめてしまっているかの
どちらかになってるのではないかなと思います。

この作品は発行部数こそ少なかったのですが
「好き」と言って下さる方に恵まれていまだに
イベントに出るたびに「続きまだですか？」と
催促を頂けるという有難い本になりまして…
続きを描こうにももう絵柄もずいぶん変わって
しかも前作の在庫もぜんぜん無いという状態が
続いていまして。
思い切ってまとめてみた次第でございます。

ちょっとでも楽しんで頂いたり
懐かしんで頂ければ…幸甚です。
続きはまた頑張って再開して
いきたいと思ってます。

それでは、またまた…

2017/10/31
瀬戸内くらげ

↑エリンさんにデザインとか
全部丸投げした結果、すごい趣味の
服が出来上がってしまって困惑する
マリィさん



◆ 奥 付 ◆

「呪われ兔と魔法使い1+2」

発行 のら屋

発行者 瀬戸内くらげ

発行日:2017/11/05(異種ラブ4)

印刷 (有)ねこのしっぽ 様

連絡先 nora@noraya.sakuraweb.com



呪われ兔と
魔法使い



続・呪われ兔と
魔法使い

呪われ兔と
魔法使い
1+2



呪われ兔と
魔法使い



続・呪われ兔と
魔法使い